

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年7月7日

調査者名 市川勝洋

要請番号 (416-99105)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 珠算(職種コード:679)	交替 2代目	1人	12年度 1次隊以降
	(現地公用語) Abacus			
配属概要	1) 配属先省庁名(日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名(日本語) 教育省ハーバイ支局 (現地公用語) Ha'apai office, Ministry of Education			
	3) 勤務先住所 Holopeka Road Ha'apai, TONGA		主要都市(ヌクアロファ)から	160km
	4) 事業内容及び予算 教育省ハーバイ支局は職員数4名で、ハーバイ諸島内の公立小学校18校を管轄し、離島教育のハンディキャップを解消するために、教育レベルの向上を目指している。 ハーバイ支局の年間予算は、T\$45,746(約366万円)		交通手段(飛行機)で	50分
要請概要	1) 要請理由(目的) ハーバイ諸島のソロバンプログラムを強化するために、同地域に前任隊員が新規に派遣され、現地小学校生徒の技能や、現地教員の指導技術の向上に協力しているが、取り分け周辺の離島では、巡回指導の時間が限られるため、ソロバン指導が不十分な学校が散見される。ソロバンプログラムの定着と、さらなる向上を目指すため後任の隊員が要請された。			
	2) 隊員の地位(日本語) 珠算講師 (現地公用語) Abacus Instructor			
	3) 求められる具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①ハーバイ諸島主要2島にある小学校4校への巡回指導(随時) ②ハーバイ諸島周辺にある離島の小学校14校への巡回指導(各学期1~2回) ③テストの作成と実施(各学期1回) ④ソロバン競技会の企画と実施(年1回10~11月) ⑤その他教材の作成、カリキュラムの検討などソロバンプロジェクトに関する業務全般			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 ソロバン(各クラス人数分)、指導用大ソロバン(各クラス1丁)、練習問題集及び教師用指導書 トラック(主要2島にある小学校巡回用)、船舶(教育省所有ディーゼル船、約20人乗りで、ハーバイ諸島内の離島の巡回に利用)			
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 巡回先各小学校で、珠算授業を実施しているクラスの各担任教師		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学生(3~5年生):初歩から9級程度 小学校教員(23~60歳):同上、最高7級程度		7) 訓練すべき言語(英、トンガ)語
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		有段者または珠算指導経験 男性	
生活	生活環境:気候(乾季7月~9月、雨季12月~3月)、平均気温27℃ 任地の人口:8,000人 日用品:価格(やや高い)、品質(普通)、物資(欠乏ぎみ)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (010 - 99005)

記入日 平成 11年 2月 4日

調査者名 福田 智彦 武井 寛和

国名	職 種 名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Japanese Language Instructor	新 規 交 替 1 代目	1人	12年 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)配属先省庁 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports			
	2)勤務先名 (日本語) 王立プノンベン大学 外国語研究所附属社会人対象日本語プライベートコース (現地公用語) Royal University of Phnom Penh, Japanese Language course of Private course in institute of Foreign Languages			
	3)勤務先住所 Pochentong Bld. Phnom Penh 主要都市 (プノンベン) から km 交通手段 () で 時間			
	4)事業内容及び予算 プノンベン大学はカンボディアで唯一の総合大学である。大学には学生を対象とする外国語学科と社会人を対象とするプライベートコースが存在する。大学からの予算援助は現在のところないが、プライベートコースの授業料を充てることができる。事務所・教室については大学から提供される。			
要 請 概 要	1)要請理由 (目的) プノンベン大学の日本語コースには、JOCV が協力している外国語学科日本語コースと NGO が協力してきた社会人対象日本語プライベートコースが存在する。後者のプライベートコースを支えていた NGO が平成 10 年度をもって支援を終了することが決定した。大学生だけではなく、一般市民から広く学習者を引き受けてきた同コースの役割は重要であり、今後の継続が望まれている。外国語学科日本語コースへの JOCV の協力が大学側に評価され今回の要請となった。			
	2)隊員の地位 (日本語) 日本語教師 現地公用語 Japanese Instructor			
	3)期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 ・日本語初級・中級レベルの授業 ・カウンターパートの指導 ・コースカリキュラム・テキストの作成 ・大学側への助言・提言・交渉			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 教室			
	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現時点では未定であるが、隊員派遣後有望な人材を選定する。		6)指導対象者の技術レベル、年齢 初級・中級日本語学習者 10 歳代後半～40 歳代	
	7)訓練すべき言語 (クメール) 語			
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1997 年末までは NGO(霊友会)が運営していたが、現在は日本人 3 名が個人で協力活動を行っている。 1999 年 3 月末に全員が撤退する予定である。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、指導経験 1 年			
生 活	生活環境：気候 (乾季 11月～4月 雨季 5月～10月)・気温 (22・38℃ 位) 任地の人口 (百万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成 11 年 8 月 / 日

要請番号 (013-99106)

調査者名 川井田 正明

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 1代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 長沙大学 主要都市 (長沙市内) から _____ km (現地公用語) 長沙大学 交通手段 (_____) で _____ 時間 _____ 分			
	3) 勤務先住所 〒410003 湖南省長沙市開福区洪山廟21号			
	4) 事業内容及び予算 1996年に長沙職業技術師範学校と合併してできた3年制の職業専門大学で、建築、機械、コンピュータ、経済等の23専門学部を有する。学生数3200名、教職員460名。日本語学科は87年に設立され、約150名の学生がいる。即戦力としての人材を育成しており、卒業生は日本との合併会社に就職する学生が多く一部は日本へ留学する。今後学生を5000名まで増やす計画があり学校設備の充実など問題はないものの、日本語の書籍等の教材は不足している。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 学生に対しては応用日本語(会話、聴力、作文等)の教授及び日本事情等の紹介を期待しており、中国人日本語教師に対しては、教授歴が浅い教師が多く年齢も若いことから会話等に問題を感じているため、日本人教師との勉強会を通じ、日本語能力の向上を図りたいとしている。また、教材が古いことから適切な教材の紹介も希望している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 対象学生は日本語専科の学生1~3年生。各学年でクラス数は異なる(1~2クラス)が、1クラス平均25~30名。学生の日本語運用能力(会話、聴力、作文等)の向上を図り、日本語能力試験の1、2級合格も目標にしている。会話の教材は自由。また、中国人教師との定期的な勉強会を通じ、日本語教授法、直面している問題点や日本事情の紹介等を期待している。授業数は週に12~15時間を予定している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) テレビ、ビデオ(LL教室内)、テープレコーダ LL教室 コピー機(学生は有料、教師は枚数が少量なら無料)			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢) (日本語教師) 男1名(大卒、教師歴16年、日本語教師、39才) 岐阜大に半年間留学経験あり その他同僚教師4名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 専科1~3年生(18~22才) 学生は大学入学の際、英語の試験を受けて入学している。 日本語科教師 7) 訓練すべき言語 中国語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 1年間の個人契約で在籍している日本人が2名いる。99年7月で契約が終了することから新たな人材を探している。			
条件	学歴、経歴、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(温暖、多湿、乾季10月~4月、雨季5月~9月) 気温(0~40℃位) 任地の人口: (370万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 8月 / 日

要請番号 (013-99107)

調査者名 川井田 正明

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 1代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 湖南大学 主要都市 (長沙市内) から _____ km (現地公用語) 湖南大学 交通手段 (_____) で _____ 時間 _____ 分			
	3) 勤務先住所 〒410082 湖南省長沙市岳麓山			
	4) 事業内容及び予算 1926年に設立された文・理・工を含む総合大学で、学生数約16000名、教職員約3300名を擁する。78年に全国重点大学に指定された。日本語学習者は本科生約120名、院生が13名であり、第一外国語として日本語を学ぶ。中国人日本語教師は日本へ留学した経験がある者が多く日本語のレベルは高いと思われるが、会話能力や日本事情等教材が十分でない。予算については99年9月から大学の独立採算制の導入が始まることから先行き不透明である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本人による授業を通して、学生の会話やヒアリング等の能力を高め、また、日本事情や日本文化の紹介を期待している。期間は限られているが、日本語能力試験を目指した指導もある。また、中国人日本語教師に対する日本語教授方法及び日本事情や日本文化の紹介のための教材作成に対する協力も要請している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 対象学生は本科3、4年生及び院生で1クラス当たり20~25名学生が在籍。日本語運用能力 (聴力、会話、作文等) の向上を図り、日本語能力試験の1、2級合格を目標にしている。また、中国人教師 (特に青年教師) の日本語運用能力及び教授法のレベルアップ、日本文化や日本事情等を紹介するための教材作成を期待している。授業数は週に8~10時間を担当予定である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ、ビデオ、テープレコーダ LL教室 コピー機 (学生向けは基本的に有料、教師向けは、枚数が少ない場合は無料でコピー可)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) (日本語教師) 1名 (主任、河北大卒、教師歴15年、日本語教師、39才) 千葉大学に6年間留学経験あり その他同僚教師10名 (うち日本留学中1名) 日本留学経験者が6名と多い		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 本科3、4年生、院生 (20~25才) 日本語科教師 (特に青年教師) 学生は大学入学の際、英語の試験を受けて入学している。	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 千葉大学から1年間の個人契約で教鞭をとっている教師 (女性) 1名在籍。契約期間は99年7月までで延長の可能性あり。			
	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (温暖、多湿、乾季10~4月、雨季5~9月) 気温 (0~40℃位) 任地の人口: (370万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (013-99/08)

調査者名 山本弘志 記入日 平成11年 8月 1日

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交替 1代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本名) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技術委員会
	2) 勤務先名 (日本語) 湖南省懷化市旅遊学校 (現地公用語) 湖南省懷化市旅遊学校
	3) 勤務先住所〒418000 湖南省懷化市迎豊中路725号 主要都市(長沙市)から約540キロ・車両で約10時間 主要都市(張家界)から約240キロ・車両で約5時間
	4) 事業内容及び予算 学生約1200名・教職員約140名。旅遊課程の学生は約800名。懷化市では唯一の旅行業に進む人材の育成を行っている。旅行関係外ではコンピューター課程を備えているが共に外国語教育には最大の力を注いでおり、英語と日本語の需要が高いが教師の力量は不足といえる。

要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 旅行業に進むには外国語は不可欠であり、英語中心の需要から日本語も需要が高まる中、教授能力を高める方策がなく、また現有の1名の教師を研修に送り出す機会も考えられないため、協力隊のネイティブによる協力を必要としている。
	2) 隊員の地位(日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 旅遊外語にて日本語を専攻または第2外語で日本語を選択している学生への全般的な日本語運用能力を高めてもらいたい。また現有の1名の教師は大卒(日本語専科卒)間もないため、教授方法及び自身の日本語運用能力は低いため、教師の再研修を視野に入れた協力も望まれている。
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式・設備等(写真添付のこと) _____ 視聴覚機材(不足感あり)
	5) カウンターパート(人数・学歴・経験・地位・年齢) 1名・大卒・1年・教師 6) 指導対象者の技術レベル・年齢 学生(15~18才) 7) 訓練すべき言語(中国語)
8) 外国の援助状況(含む専門家・ボランティアの配置) 98年3月にスロバキアの連合ホテル専科学校と友好学校関係を結び、相互の学生が訪問する制度を設けているが、英語科の専属教師として常駐はしていない。	

条件	学歴・経験・資格・性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒・日本語教授法履修
----	-----------------------------------------

生活	生活環境: 気候 (乾季10月~2月 雨季 4月~6月) ・気温 (0~34℃位) 任地の人口 (40万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年8月/日

要請番号 (013-99109)

調査者名 川井田 正明

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 2代目	1人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 貴州省科学技術委員会 (現地公用語) 貴州省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 貴州大学 主要都市 (貴陽市内) から — km (現地公用語) 貴州大学 交通手段 (—) で — 時間 — 分			
	3) 勤務先住所 〒550025 貴州省貴陽市花溪			
	4) 事業内容及び予算 1942年に設立された貴州省唯一の総合大学。97年に周辺の3大学を統合し、現在6学部、8学科を有する。学生数9,000名、教職員1,200名。図書155万冊を所蔵する。また、アメリカ、英国、ニュージーランド、フィリピン、タイ、デンマーク、日本(北海道大学)と学術文化交流関係がある。外国語学部日本語科は省唯一の日本語本科で、学生はこれまで隔年募集であったが99年度から毎年募集となる。各学年は1クラスで約30名、合計60名が日本語を学ぶ。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 99年度から毎年日本語科の学生を募集することになったため、カリキュラムや指導方法のより一層の確立が求められているにもかかわらず、地域の日本語情報は非常に少なく、教授経験が浅い中国人教師の日本語運用能力や企画力にも問題が多い。このような現状を改善し、同時に学生の会話力等の向上、適切な教材の選定等の必要性から要請に至る。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 99年7月時点で本科1、3年生が対象学生となっているが、日本語科は99年9月の新学期から毎年学生を募集する予定であり、今後担当クラスが増えることが予想される。各学年は1クラスで約30名。授業数は週に5~6コマ程度(1コマ2時間)を担当する。会話、聴力、作文等の授業をするとともに、中国人教師の日本語運用能力のレベルアップを図るため、週1回の勉強会を実施し、教授上の問題点等を研究する。また、課外活動として日本語交流会や会話教材の見直し作業の推進も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) テレビ、ビデオ、ラジカセ LL教室、OHP機			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語教師は6名(2名は長期研修で不在) 北京外国語大学卒2名、貴州大学卒4名 全員30才未満で教授歴は浅い		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 本科生(18~22才) 日本語は初級から中級レベル 大学入試は英語を受験し入学している。	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 過去に個人契約で日本語教師(留学生)を採用していたが、現在は無い。			
	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修、女性に限る (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(温暖、降雨量が多い 乾季9月~3月、雨季4月~8月)・気温(0~30℃位) 任地の人口: (300万人) 日用品: 価格(高い 普通 安い) 品質(良い 普通 悪い) 物資(豊富 普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99110)

調査者名 位坂 恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) 日語教師	新規 <u>交代</u> 3代目	1人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 広西壮族自治区科学技術委員会 (現地公用語) 广西壮族自治区科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 広西大学 主要都市 (市内) (現地公用語) 广西大学 交通手段 () で 時間 分			
	3) 勤務先住所 〒530004 広西壮族自治区南寧市西郷塘路10号			
	4) 事業内容及び予算 同校の前身である広西大学は1928年に創設され、1997年に広西農業大学と合併し、教育部の批准を受けて17の学院を有する総合大学となった。外国語学院は4年制の英語科と日本語からなり、日本語科は自治区内唯一の本科であり、自治区における日本語教育の拠点としての役割を担っている。全学生数は約230人で、英語科は一学年2クラスで毎年募集であるが、日本語科は一学年1クラスで合計65人であり不定期募集である。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 2代の隊員派遣により日本語教材は充実してきたが、中国人教師は有効に利用できていない状況であり、隊員による継続した教材使用法指導が必要である。現在、同校の学生募集は不定期であるが、カリキュラム・教材の見直しが行われている最中であり、隊員によるアドバイスが必要であるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 本科の学生に会話・ヒアリング・精読・ビデオ等の授業を週に12時間程度および課外での発音矯正、日本語能力試験対策指導を行うため、幅広い日本語教育に関する知識が必要である。また、同校は派遣された隊員の得意分野を生かした新講座の開講を希望しており、日本の政治・経済・歴史、言語学、外国語教授法などの授業を担当することが望ましい。更に2週間に1回程度の教師間勉強会の実施、カリキュラムへのアドバイス等も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) テレビ、ビデオデッキ(マルチ)、ラジカセ、印刷機、ワープロ(シャープ書院)、LL教室(Windows95で操作)			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 6名、4年制大学卒、助手・教授、28歳～44歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生、初級～上級	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 英語教師4人(個人契約)			
	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(高温多湿) 気温(5~35℃位) 任地の人口: (100万人) 日用品: 価格(高い・ <u>普通</u> ・安い) 品質(良い・ <u>普通</u> ・悪い) 物資(豊富・ <u>普通</u> ・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99111)

調査者名 位坂 恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交代 3代目	1人	(12/1) 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教师			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 広西壮族自治区 科学技術委員会 (現地公用語) 广西壮族自治区科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 桂林工学院 主要都市 (桂林市内) (現地公用語) 桂林工学院 交通手段 () で 時間 分			
	3) 勤務先住所 〒541004 広西壮族自治区桂林市建幹路12号			
	4) 事業内容及び予算 同校の前身は1956年に設立され、1993年に教育部の批准を受け現桂林工学院となった。同校は、経済旅行学部、土木学部、コンピュータ学部、環境学部、材料学部の5つの学部を有し、全国から集まった学生約4000名が学んでいる。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 現在、経済旅行学部の外貿英語コース(必修)、旅遊管理コース(選択)の学生が第二外国語として日本語を学んでいるが、他の学部での第二外国語としての日本語の需要が高まりつつある。また、経済旅行学部の中にビジネス日本語コースを設ける計画があるが、教師不足という現状にあり、隊員の協力が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 経済旅行学部の3年生の学生に第二外国語としての日本語および他の科目の教員に初級会話を指導する。外貿英語コースは必修科目で1クラス30~40人程度、旅遊管理コースは選択科目で1クラス15~20人程度であり、計週12~16時間の授業を担当する。文法・会話・ヒアリング・読解など総合的な日本語指導力が必要である。 更に、CPは大学院生への指導を行っているため、隊員が同学部でのカリキュラム作成を担当しなければならず、コースデザインに関する知識が必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) ビデオデッキ(シャープ・マルチ)、コピー機(リコー)、印刷機、LL教室、ラジカセ、OHP			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 李豊生(男性・大学院卒・経済旅行学部書記兼日本語教師・35歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学部生(19~21歳):初級 学院内教師:初級	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 1999年7月現在、アメリカ人教師1名(個人契約)、オーストラリア人教師1名(OSB派遣)			
	条件 学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法、 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活 生活環境: 気候(亜熱帯気候) 気温(夏季25~35℃位、冬季0~20℃位) 任地の人口: 460万人(市内は50万) 日用品: 価格(高い・普通) 安い 品質(良い・普通) 悪い 物資(豊富・普通) 欠乏				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99112)

調査者名 位坂 恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 3代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教师			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 江西省科学技術委員会 (現地公用語) 江西省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 南昌大学 主要都市 (市内) (現地公用語) 南昌大学 交通手段 () で 時間 分			
	3) 勤務先住所 〒330047 江西省南昌市南京東路235号			
	4) 事業内容及び予算 同校は1993年に江西大学と江西工業大学が合併してできた総合大学で、国の重点大学である。1999年3月に人文学院外国語学部より外国語学院に昇格し、英語科・ドイツ語科・日本語科の3つの本科を有している。99年7月現在の同学院学生数は合計320人で、日本語科は83人である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同校は、江西省唯一の重点大学で、同地域の日本語教育の拠点といえる。総合日本語運用能力を有した優秀な人材の育成のために、専門知識のある日本人教師から生きた日本語を学ぶ必要があるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語専攻の学生に初級会話・中上級会話・作文・新聞などの授業を週12時間程度担当する。教授法などの知識の他に、補助教材なども作成して授業するため、教授経験がある方が望ましい。また、課外でも積極的に学生と交流し、生きた日本語に触れる機会を多く設けることを心掛け、日本事情等を紹介することが求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) LL教室、テレビ (SONY・マルチ)、ビデオデッキ (日立・マルチ)、VCD (松下)、ワープロ (富士通OASYS)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 主任 (大卒・女性・45歳・助教授) 教員 (2名・大卒・35~40歳・助教授) (1名・大卒・30歳・講師) (4名・大卒・25歳・助手) 計8名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本語本科学学生1~4年生：初級~上級	
7) 訓練すべき言語 中国語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語教師2名 (個人契約)、ドイツ語教師 (愛徳基金会から派遣)				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修、 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境： 気候 (高温多湿) 気温 (-2~39℃位) 任地の人口：市内387万人 日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99113)

調査者名 位坂 恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 3代目	1人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教师			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 武漢市科学技術委員会 (現地公用語) 武汉市科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 武漢外国語学校 (中等部) 武漢実験外国語学校 (高等部) (現地公用語) 武汉外国语学校 (初中) 武汉实验外国语学校 (高中)			
	3) 勤務先住所 中等部: 湖北省武漢市漢口万松園路10号 武漢市内から0km 〒430022 高等部: 湖北省武漢市漢陽經濟技術開發区昇官渡太子湖畔特1号 武漢市内から30kmバスで1時間			
	4) 事業内容及び予算 同校は、60年代創立の湖北省重点学校で、英語科、日本語科、ロシア語科、ドイツ語科、フランス語科を有し、学生数は中等部・高等部併せて約1000人、職員は約170人である。日本語科は一学年1クラスで中等部45人、高等部57人である。高等部は1998年に私立の学校と合併し名称を武漢実験外国語学校に改称して、より優れた外国語の人材育成のために教師陣は一丸となって取り組んでいる。同校の大学進学率はほぼ100%である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語の人材育成を目指す同校において日本事情を踏まえたトータルな日本語指導は必須であり、中学生、高校生の自然な日本語会話力を培い、ヒアリング力向上のための指導が求められている。また、若手教師を中心に教授法や日本語運用能力を向上させるための再教育の機会が求められているため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学生は、日本語を初めて学ぶ中学1年生から大学受験を控えた高校3年生であり、隊員は45分の授業を各学年2時間ずつ (計週12時間) 担当する。初級から中級の学生への発音、会話、聴解、作文、日本事情面での幅広い指導力およびクラスコントロール力が必要である。授業以外にも学生との交流を多く持ち、日本語コーナー等の課外活動への参加が望ましい。また、若手の中国人日本語教師に対し週に1回のペースで日本語教授法・日本事情などの勉強会を実施することが求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) ビデオデッキ (panasonic NV-SD50/PAL, NTSC両用可) ラジカセ (philipus AQ5160/個人貸与)、高速録音機 (SONY CCP2310F)、OHP 大型投影機 (甘光TF-101A)、LL教室、コンピュータ室			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語教師: 6名 (99年9月から1名新規採用予定) 学歴: 4年制大学日本語科・3年制師範大学卒業 経験: 2年以上 日本留学および長期滞在経験者3名 年齢: 24~45歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学習者: 12~18歳の中学・高校生 レベル: 初級~中級 (高校2年生でほぼ日本語能力試験2級に合格)	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 99年7月現在 英語科: アメリカ人教師2名 フランス語科: フランス人教師1名 ドイツ語科: ドイツ人教師1名			
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 () 気温 (-1℃~40℃位) 任地の人口: (850万人) 日用品: 価格 (普通) 品質 (普通) 物資 (普通)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99114)

調査者名 位 坂 恭 子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教师			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 山東省青島市科学技術委員会 (現地公用語) 山东省青島市科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 青島海洋大学 (現地公用語) 青島海洋大学 主要都市 (青島市内) から 0 km 交通手段 (バス) 市中心地から40分			
	3) 勤務先住所 〒266071 山東省青島市香港東路23号			
	4) 事業内容及び予算 青島海洋大学は、1924年設立の教育部直轄の重点総合大学で、9つの学院からなり、全学生数は約7000名である。外国語学院は1993年に英語科・中国語科・東方言語科 (日本語・韓国語) を統合して設立されたが、日本語科は1996年に4年制の本科に昇格し、日本語人材育成に取り組んでいる。日本語科学生数 (1年生～3年生、4年生は未だいない) は約140名。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語科は1996年に4年制の本科になったが、未だカリキュラム整備中であり、隊員からの適切なアドバイスが求められている。また、中国人日本語教師への日本語運用能力向上のための指導が必要とされており、日本語科を盛り立てていくための協力が必須であるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 本科生への会話・作文・ヒアリング等の授業担当が予定されていることから、初級から上級の学生への幅広い指導力が必要である。また、同校に応じたカリキュラム作成へのアドバイスや教材作成が期待されていることから、教材開発・日本語教育のコースデザイン等に関する知識が必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) コピー機 (リコーFT4418)、印刷機 (DUPL03060)、ラジカセ (アイワCSWR620HC)、ビデオデッキ (松下NV-HD82)、テレビ (海信TC2133)、LL教室 (松下WE-7500)、視聴覚教室 (長海			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 中国人日本語教師: 10名 学歴: 4年制大学卒、大学院卒 教育歴: 2～10年 地位: 助教授、講師 年齢: 25歳～35歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生: 18～22歳 レベル: 初級～上級	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 韓国語科にKOICA派遣の教師が1名在籍			
	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (四季があり温暖) 気温 (-5～30℃位) 任地の人口: 700万人 (市内のみ200万) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年8月/日

要請番号 (013-99115)

調査者名 川井田 正明

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 湖南省科学技術委員会 (現地公用語) 湖南省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 湘潭大学 主要都市 (長沙市内) から約 60km (現地公用語) 湘潭大学 交通手段 (車両) で約 1時間 分			
	3) 勤務先住所 〒411105 湖南省湘潭市			
	4) 事業内容及び予算 1958年に設立された全国総合重点大学。人文、化学化工等16学部その他、社会科学等15研究所、3教学センターを有する。学生数13,000名、教職員2,000名。アメリカ、仏国、カナダ等10数か国と学術交流や共同研究を行い、鹿児島大学等と姉妹校となっている。外国語学部には日本語の他に英語、独語、仏語学科がある。日本語科は79年に開設。20年の歴史がありレベルも高い。学生は本科の各学年30名前後で社会人教育まで含めると200名余が日本語を学ぶ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本語科は通訳、貿易、観光、教員等に人材を供給している実績があるが、地理的条件から日本語教育に関する情報が十分でない。教授経験が浅い中国人教師に対する指導を通じて日本語運用能力や教授方法の改善を図るとともに、学生の会話力、精読等の向上や日本事情の紹介等幅広く日本語を指導して欲しいと希望しており要請に至る。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 本科生を対象学生として、会話、作文、精読、日本事情紹介等を指導する。各学年は1クラスが30名前後で、授業数は週に8コマ程度(1コマ45分×2)を担当する。中国人教師の日本語運用能力のレベルアップや日本事情の紹介も期待されているが、まだ個人レベルでの情報交換に留まっている。今後日本語科全体の問題として底上げを図る必要がある。また、課外活動として週1回の日本語コーナーやビデオ鑑賞会への協力も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ、ビデオ、ラジカセ LL教室、コピー機			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語教師は11名 (3名は研修、病欠で不在) 大学卒、25才～35才、1～2年の日本留学経験あり		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 本科生 (18～23才) 大学入試は英語を受験し入学している。	
7) 訓練すべき言語 中国語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 外国語学部英語1名、独語2名、仏語1名の教師が1年間の個人契約で在籍。 非常勤の日本語教師 (70才代) がカリキュラムに関係なく、ボランティアで会話を教えている。				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 : 気候 (降雨量が多い 乾季9月～12月、雨季3月～7月) ・気温 (-10～35℃位) 任地の人口: (30万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99116)

調査者名 位坂 恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) 日语教师	新規 交代 2代目	1人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 内蒙古自治区科学技术委员会 (現地公用語) 内蒙古自治区科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 甘旗卡第二高校 主要都市 (通遼市内) から約 80km (現地公用語) 甘旗卡第二高級中学 交通手段 (車両) で 約 1時間			
	3) 勤務先住所 〒028100 内蒙古自治区哲里盟科左後旗甘旗卡団結路中段			
	4) 事業内容及び予算 同校は、1974年に創設された中等教育機関で、1983年に盟 (市にあたる行政区) の重点中学に昇格し、90年に高校のみの3年制となった。教師数130人、全学生数1250人 (約半分がモンゴル族) である。 外国語科目は、英語と日本語があり、日本語選択者は8クラス (1~3年生、浪人生) で約400人である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 中国人教師の日本語能力を向上させ、新しい教授法の開発などに隊員の協力が不可欠である。また、大学受験対応として学生の日本語能力を向上させること、および日本紹介を通じた日本への関心を高めることが必要であるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①高校1, 2年生への授業: 1コマ45分の授業を週10~15時間程度担当。中国人教師が文法を担当するので隊員は発音や会話を指導する。通常中学から高校の6年間で修める課程を高校の3年間で終えるため進度はかなり速い。1クラス50名程度の多人数クラスであるため、クラスコントロール能力が求められる。 ②日本語・日本に関する活動: 日本文化・社会理解促進のための活動を中国人教師とともに企画・開催する。 ③教師間勉強会: 教授法紹介、四技能向上のための勉強会の実施。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) テレビ2台 (マルチ)、ビデオデッキ (マルチ)、コピー機、ラジカセ			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 5人 高卒~大卒 経験10年以上、日本語能力試験2級程度 30代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生: 初級 16歳~18歳 教師: 中上級	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 日本語教授法履修・大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 寒冷 (大陸性) 気温 (-25~30℃位) 任地の人口: (4万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年7月30日

要請番号 (013-99117)

調査者名 位坂 恭子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) 日语教师	新規 交代 3代目	1人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 遼寧省科学技術委員会 (現地公用語) 辽宁省科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 瀋陽市外国語学校 主要都市 (瀋陽市内) から 0km (現地公用語) 沈阳市外国语学校 交通手段 () で 時間 分			
	3) 勤務先住所 〒110005 遼寧省瀋陽市和平区南京南街135号			
	4) 事業内容及び予算 同校の前身は1943年に設立され、1993年に遼寧省瀋陽市教育委員会により重点職業学校に認定されて現瀋陽市外国語学校に改名した。その後、1996年には国家級重点外国語学校となり、中学・高校と一貫した外国語教育を行っている。同校には英語科、日本語科、ロシア語科があり、全生徒数約2300人、教師数約210人である。中学では約130人が日本語を学んでいるが、1年生は日本語と英語の両方を選択し、2年生の後半からどちらかを選択するようになっている。高校では約160名が日本語を選択し、進学コース1クラス、職業コース1クラスに分かれている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 外国語教育に重点をおく中等教育機関として、専門知識をもった日本人教師による発音指導および聴力・会話力向上のための指導が不可欠である。また、中国人教師の専門性を高めるための教授法研究・日本事情などの勉強会実施が求められているため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教师			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 中学生、高校生に会話、発音、作文等の指導を週12時間程度行う。学習者が低年齢であり、1クラス40~50人の多人数一斉授業であるため、クラスコントロール能力が求められる。 また、中国人教師との勉強会は、類義語・細かな文法問題および教授法に関するテーマが多いため、専門的な知識が必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) コピー機 (キャノン)、印刷機 (Gestetner)、ビデオデッキ (日立・マルチ)、テレビ (サンヨー)、ラジカセ (PHILIPS)、ワープロ (キャノン)、カセットテープダビングマシン (SONY)、LL教室			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 8人 (男性3人、女性5人) 主任、教師 24歳~41歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13歳~18歳 (中学1年~高校3年) 初級~中級	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語教師 (イギリス人、BRITISH COUNSEL派遣、1999年5月に帰国)			
	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法 履習 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (寒冷) 気温 (-20~34℃位) 任地の人口: (600万人) 日用品: 価格 (高い・普通 安い) 品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成 11 年 8 月 / 日

要請番号 (013 - 99118)

調査者名 川井田 正明

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日語教師			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 大連市科学技術委員会 (現地公用語) 大連市科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 大連民族学院 主要都市 (大連市内) から _____ km (現地公用語) 大連民族学院 交通手段 (_____) で _____ 時間 _____ 分			
	3) 勤務先住所 〒116600 大連市経済技術開発区龍江路			
	4) 事業内容及び予算 1993年に設立された少数民族を対象とする高等教育機関。国家民族事務委員会に所属し、全国6か所の民族大学のうちの唯一の工科系大学である。工科の他に経済貿易等4学部と9専攻を有し、朝鮮族、満族、モンゴル族、回族、ウイグル族を中心に19の少数民族が学ぶ。学生数1500名、教職員300名。学生数は将来3600名に増やす計画である。日本語科は97年に専科(3年制)として設立され、98年から本科(4年制)となっている。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 日本語科は、貿易、観光、教育、科学技術等の方面における通訳、研究、管理等の人材育成を目的に設立され、日本語専攻として会話力、聴力等に力を入れている。日本人教師による自然な会話や正しい発音指導が求められており、また、日本語勉強会の実施等を通じた日本語科教師の日本語能力の向上や日本事情の紹介が期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は大学1、2年生を担当予定。1年生は2クラスで各22名前後、2年生は1クラス20名。各クラス4コマずつの合計12コマの授業を受け持っているが、99年9月に新入生が入学してくることから担当授業が増加する可能性がある。学生は中学、高校で日本語を学習済みで基礎はできており、日常会話には特に支障はない。主に会話を主体にした授業を行い、ビデオ教材等を活用しながら学生の日本語能力の向上を図る。課外活動として、学級文庫の運営・管理やまた日本語の勉強会を開催し、中国人教師のレベルアップを図ることが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) ラジオカセットテープレコーダ、テレビ、ビデオ(マルチ)、VCD LL教室			
要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 主任を含め中国人日本語教師は6名(増員予定あり) (遼寧師範大卒、大連外国語学院卒) 教師歴は新卒程度から20年程度の教授経験がある カウンターパートは特定されていない		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本語科学生(18~22才) 中・高校で日本語を学習しており、日常会話は特に問題ない	
	7) 訓練すべき言語 中国語			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 日本シルバーボランティアから日本人教師1名が派遣されている。(7月に帰国、新任が9月に赴任予定) 国際交流基金から日本語図書の寄贈あり。				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法履修 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(寒冷地、冬場は乾燥が激しい。) 気温(-20~30℃) 任地の人口: (250万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11 年 7 月 19 日

調査者名 小熊 誠 調整員

要請番号 (037-99107)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Япон хэлний багш	新規 交代 4代目	1 人	12 年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省			
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立技術大学 主要都市 (ウランバートル) から km (現地公用語) Монгол Улсын Техникийн Их Сургууль 交通手段 (車) で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市 46			
	4) 事業内容及び予算 当国で唯一の工科大学で国内技術者のほとんどを送り出している。その教育範囲は多岐にわたり、機械・電子工学・通信・食品加工などがある。学位に関しても、学士・修士・博士号の取得が可能である。なお、協力隊受入に積極的な大学でもある。 学部年間予算：6億1500万トゥグルグ (約61万ドル)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 96年9月より日本語学科がスタートし、協力隊員2名、モンゴル人教師2名で授業を教えているが、約80名の学生がいる現在、モンゴル人の教師2名だけでは足りない状況にある。そこで、カウンターパートへの日本語レベルを高めることや日本語教授法を指導する必要性が生じている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Барш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 1 日本語学科の学生に対し、会話・文法・翻訳等の授業を行なう。 2 勉強会を通し、カウンターパートへの日本語指導を行なう。 3 日本語学科のカリキュラム作りの見直しをはかる。 4 日本語教材等の整備をする。 なお、同学科は協力隊2名体制で行われている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) コピー機、ビデオ (マルチ方式)、カセットデッキ、コンピューター (WINDOWS)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) オクチャブリ 院卒 2年 教師 30歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 18歳~22歳 初級~中級 カウンターパート 同左 上級	
7) 訓練すべき言語 (モンゴル 語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV9名、VSO1名、その他 アメリカ・ブルガリア・韓国からボランティア数名				
条 件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境： 気候 (大陸性気候、乾燥) 気温・年間平均気温 (-3 ℃位) 任地の人口： (65万人) 日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11 年 7 月 23 日

調査者名 小熊 誠 調整員

要請番号 (037-99108)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Япон хэлний багш	新規 交代 7代目	1 人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立人文大学 主要都市 (ウランバートル) から km (現地公用語) Хүмүүнлэгийн Ухааны Их Сургууль 交通手段 (車) で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル			
	4) 事業内容及び予算 社会主義時代には、国立師範大学内のロシア語教師教育機関であったが、91年9月より外国語教育機関 (モンゴル国立外国語大学) となり、98年9月には国立人文大学となった。なお、学部は、英文学部、欧文学部 (独・仏)、露文学部、東洋学部 (日・露・韓・中) の4学部がある。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学では、学生の授業のほか、教師の質的向上と育成が課題となっている。また、教育及び学習者の多様化が進み、言語学や日本研究などの専門教育において、モンゴル人教師だけでは対応しきれないため、日本人教師による助言・指導が求められている。ネイティブ教師による会話指導が不可欠である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Багш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 「通訳翻訳者養成コース」「観光ガイド養成コース」「観光専門家養成コース」において、1年生から4年生に対し、会話・文法・翻訳の指導を行なう。また、翻訳テキストや問題集など教材作成をしたり、日本語図書 の管理も担当する。1年生3クラス、2年生～4年生各2クラスあり、学生数は約130名である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) LL教室 (12人用)、ワープロ (Canon)、テープレコーダー、ビデオデッキ、コピー機			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 学部長含む6名 博士 (1名)・修士 (2名)・学士 (3名)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級～上級 18歳～22歳 カウンターパート 総じて高い	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO KOICA			
	条 件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生 活	生活環境: 気候 (大陸性気候、乾燥) 気温・年間平均気温 (-3℃位) 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11 年 7 月 23 日

調査者名 小熊 誠 調整員

要請番号 (037-99109)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Япон хэлний багш	新規 交代 8代目	1 人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立人文大学 主要都市 (ウランバートル) から km (現地公用語) Хүмүүнлэгийн Ухааны Их Сургууль 交通手段 (車) で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル			
	4) 事業内容及び予算 社会主義時代には、国立師範大学内のロシア語教師教育機関であったが、91年9月より外国語教育機関 (モンゴル国立外国語大学) となり、98年9月には国立人文大学となった。なお、学部は、英文学部、欧文学部 (独・仏)、露文学部、東洋学部 (日・露・韓・中) の4学部がある。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学では、学生の授業のほか、教師の質的向上と育成が課題となっている。また、教育及び学習者の多様化が進み、言語学や日本研究などの専門教育において、モンゴル人教師だけでは対応しきれないため、日本人教師による助言・指導が求められている。ネイティブ教師による会話指導が不可欠である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Бару			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 「通訳翻訳者養成コース」「観光ガイド養成コース」「観光専門家養成コース」において、1年生から4年生に対し、会話・文法・翻訳の指導を行なう。また、翻訳テキストや問題集など教材作成をしたり、日本語図書管理も担当する。1年生3クラス、2年生～4年生各2クラスあり、学生数は約130名である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) LL教室 (12人用)、ワープロ (Canon)、テープレコーダー、ビデオデッキ、コピー機			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 学部長含む6名 博士 (1名)・修士 (2名)・学士 (3名)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級～上級 18歳～22歳 カウンターパート 総じて高い	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO KOICA			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候、乾燥) 気温・年間平均気温 (-3 ℃位) 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11 年 7 月 23 日

調査者名 小熊 誠 調整員

要請番号 (037-99110)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Япон хэлний багш	新規 交代 7代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省			
	2) 勤務先名 (日本語) 第23中学校 主要都市 (ウランバートル) から km (現地公用語) 23-р дунд сургууль 交通手段 (車) で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市チンゲルテイ第1地区			
	4) 事業内容及び予算 1990年まではロシア語特別中学であったが、1991年より英語、ロシア語、日本語の専攻コースを開設。現在は韓国語、中国語を合わせ、5ヶ国語の授業を小学校の低学年より行っている。 生徒1300人。日本語クラス生徒300人。 年間予算：7400万トウグルグ (約7万4000ドル)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語の専任教師として92年から現在まで5名の隊員が活動している。ネイティブとして会話・発音を中心とした教育を行う人材が必要であることと、歴代隊員が協力し、作成している低年齢層のための教材作りを引き継ぐために要請されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Япон хэлний багш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 2～10年生の日本語専攻コースの生徒を対象に初級～中級レベルの授業を行う。会話や日事情を教える。担当授業は20～25コマ。1クラスは30～40名を2グループに分けている。(2～4年、9～10年は1クラス) 子供から青年まで指導対象者が幅広いのでクラスを統率しながら、授業を進める必要がある。小・中学校の教師経験があれば、より良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) カセットデッキ			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 大卒 教師 24歳と25歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒 (2～10年生) 9～17歳 初級～中級	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) KOICA (韓国語)、他援助団体ではないが、学校独自で日本人教師を2名雇っている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入) 指導		
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候、乾燥) 気温・年間平均気温 (-3℃位) 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11 年 7 月 18 日

調査者名 小熊 誠 調整員

要請番号 (037-99111)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Япон хэлний багш	新規 交代 2 代目	1 人	12 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) ダルハンウール県庁			
	2) 勤務先名 (日本語) ダルハンウール県第 7 中学校 主要都市 (ウランバートル) から 240 km (現地公用語) Дархан уул аймаг 7-р дунд сургууль 交通手段 (車) で 4 時間 分			
	3) 勤務先住所 ダルハンウール県ダルハン市			
	4) 事業内容及び予算 1974 年設立のダルハン市唯一の特別指定中学校であり、8~16 歳までの生徒に対し、義務教育を行い、16 歳~18 歳までの生徒に対し、専攻コースとして数学、物理、化学等の科目を実施している。教師数 88 名、職員 24 名、生徒数 2295 名である。 年間予算: 1 億 1100 万トゥグルグ (約 11 万ドル)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1997 年より、9 年生の生徒を対象に日本語のクラスが設置されたが、まだまだ日本語教育の授業は確立されていない。ウランバートルでは日本人教師のいる学校も多いが、ダルハンには日本人も少ないため、日本人の日本語教師は貴重な存在であり、カウンターパートの育成や生徒への指導にも協力隊員は必要不可欠である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Барш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 中学校の日本語科を担当し、カウンターパート及び生徒に対し日本語を指導する。現在、選択科目であり、5 年生の生徒から本格的な正規授業への移行を検討中であり、今後カリキュラム作成や教材開発等の技術が求められている。また、経験のないモンゴル人教師に対し、根気よく指導する必要がある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 今秋、国際交流基金より教材が供与される予定。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1 名 (予定) 大卒 経験なし 26 歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒 8 年~10 年生 (14 歳~16 歳) 初級	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) KOICA (1997~1999) コンピューター隊員			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (大陸性気候、乾燥) 気温・年間平均気温 (-3 ℃位) 任地の人口: (9 万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年2月5日

調査者氏名 古瀬 禎和

要請番号 (052 — 99104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替 8 代目	1 人	12 年 1 次 <input type="checkbox"/> 絶対の場合×印を付ける

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 青年問題スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Samurdhi, Youth Affairs & Sports
	2) 勤務先名 (日本語) スリランカ日本語教育協会 (現地公用語) Japanese Language Education Association of Sri Lanka
	3) 勤務先住所 Sasakawa Hall No.4, 22nd Lane, Colombo-3 Tel.331894 主要都市 (コロンボ) から 0 Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容および予算 主に青年層を対象とした日本語の普及を目的として、日本大使館の支援も得ながら、日本語講座の運営、日本語能力試験の実施を行っている。

要請事項	1) 要請理由 (目的) 同国における日本語教育の中心的機関である同協会において、教室運営のための役務提供型の隊員活動である。スリランカ人教師の日本語能力、教授法の向上のためにも隊員活動が求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語講師 (現地公用語) Japanese Language
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語能力試験 2～3 級受験レベルのクラスを担当し、「読解、会話、文章作成力」をバランス良く教える技術力が必要。 現在行なわれているシラバス・副教材の開発への協力や、「日本語能力試験」実施、クラス運営など協会の運営面でも積極的に活動することが求められる。上級をめざす受講者を対象にすること、運営の実務にたずさわることから指導経験が3年以上あることが非常に望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) カセットデッキ4台、コピー機、VHSビデオデッキ (マルチ) 及びテレビそれぞれ2台。Windows系PC 2台。 教材は「新日本語の基礎 1、2」「中級から学ぶ日本語」
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) スリランカ人日本語教師 (非常勤講師)
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16～50歳。初心者から能力試験3級合格者まで。
	7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国際交流基金の助成および同基金専門家のアドバイスを受けている。

条件	学歴、経歴、資格、性別 日本語教授法の修得 (受入に不可欠な条件のみ記入) 指導経験
----	-----------------------------------------------

生活	生活環境: 気候 (乾期 12月～ 4月 雨期 5月～ 11月) 気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品: 物価 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) (県) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 8月 5日

調査者氏名 永野年明

要請番号 (058-99104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時間
ヴィエトナム	(日本語) 日本語教師 (職業コード691) (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	新規 交替 6代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育訓練省 (現地公用語) Bo Giao Duc va Dao Tao	
	2) 勤務先名 (日本語) ハノイ外国語大学 (現地公用語) Truong Dai Hoc Ngoai Ngu Hanoi	
	3) 勤務先住所:	主要都市 (ハノイ市中心) から9 Km Km9 Nguyen Trai, Thanh Xuan, Hanoi 交通手段 (自転車) で 40分
	4) 事業内容及び予算: 同大学は通訳・翻訳の専門家を育成することを目的とし英日中仏独露の6学部がある。副専攻は10言語。大学の予算は公表されていないが学部予算は主に教師給与に使われており、備品や機材は大学に申請するが実行されていない。卒業生は政府官庁、日本企業を目指している。在職クラスもあり社会人に対する語学教育も実施している。	

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 通訳・翻訳ができる人材育成が同学部の目標で、そのために日本人教師が教える方が望ましい科目 (会話、作文) への協力が求められている。また、90年から続く日本語ブームから多くの学生が入学し日本語教師不足の状況であり、この教師不足を補うためにも隊員の協力が求められている。現在日本語学部は1年3クラス、2年生～4年生は各2クラスだが新1年は3～4クラスとなる見込みで学生数が増加する予定。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 同学部の1年～4年の学生に会話・作文・文学の授業を行なう。隊員の具体的業務として、活動1年目は初級レベル (1年生) の全クラスに会話・作文の授業を行い、活動2年目は中級レベル (2～4年生) の学生に会話・文学の授業を行うことが期待されている。隊員は会話・作文を中心に初級 (中級) 者に対し教室型授業を行うため、その専門的知識が求められる。また日本文学・文学史 (教科書は大学作成) に関する広い知識があればなおよい。外国語大学であり社会経験及び日本語教師経験がある方が活動しやすいが、日本語教育に対する真摯な情熱があれば未経験であっても十分活動可能。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 LL教室、ビデオ室。日本語学部教員室にIBM-PCテレビ・ビデオがありNHK衛星放送が受診できる。	
要	5) カンパパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Long (40才代、上級レベル)。 (越働専任 教師合計10名、非常勤講師5名、隊員2名で 授業を行っている)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級～中級: 18～22才の学生
	7) 訓練すべき言語: (ヴィエトナム) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) KOV (韓国語)、CIDA・VSO・OSB (英語)、個人レベルの日本人ボランティア2、3人		

条件	学歴、経験、資格、性別: 大学
生活	(受入に不可欠な条件のみ記入) 生活環境: 気候 (高温多湿) ・気温 (10～38度位) ・任地の人口 (300万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良・普通・悪) 、物資 (豊富・普通・少ない)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 8月 5日
調査者氏名 永野年明

要請番号 (058-99105)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時間
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職業コード691) (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	新規 交替 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育訓練省 (現地公用語) Bo Giao Duc va Dao Tao			
	2) 勤務先名 (日本語) タンロン大学 (現地公用語) Truong Dai Hoc Thang Long			
	3) 勤務先住所: 主要都市 (ハノイ市中心) から8Km Khuong Trung, Thanh Xuan, Hanoi 交通手段 (自転車) で 30分			
	4) 事業内容及び予算: 同大学は'88年に越国で初めて認可された私立大学である。まだ規模は小さいが、今後は敷地面積・学生数 (現在1700名)・学部数 (現在は法学部、理学部、経営学部、外国語学部の4学部)を増やす予定である。'99年度予算は45億ドン(約431千US\$)で来年度は60億ドン(約431千US\$)の予定。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 同大学では第2外国語としての日本語教育を実施しているが、今後更に英語科の学生を対象とした日本語集中プログラム等、日本語教育対象者の拡大を目指している。しかし現在日本語教師が不足 (現在越側日本語教師4名、日本人教師2名) していること、越側日本語教師の力不足・経験不足から、それを補い指導する協力を求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Giao vien tieng Nhat			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 日本語の授業は1クラス/週4時間。全て初級クラスだが4レベル7クラス (平均15名) がある。学期毎に初心者クラスが2つつ増えているので学習者は更に増加傾向にある。教科書は「初級日本語」を使用し1学期 (10週) に4課ずつ進む。隊員は越側教師と共に授業を行う他、クラス割り、カリキュラム作成、勉強会運営、越側教師への指導等幅広い知識 (浅くても可) が必要。越側教師は25才前後なので25才以上の方が活動しやすい。赴任前に日本の外国語大学や留学センターで外国人にどのような課程、方法で日本語を教授しているか調査・研修すると活動に役立つと思われる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 コピー機 (共同使用)、印刷機、パソコン (Windows 98対応・モデム無し)、 ラジカセ (共同使用)			
	5) カンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 女性3名: 2名は'98年に大学の日本語学科 卒業、1名は在学中。(Mui学長も授業を行う)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~23才の学生: 全員初級	
	7) 訓練すべき言語: (ベトナム) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本人専門家1名 (経済学)、日本人日本語教師1名 (在ハノイ)、オーストラリア人2名 東芝国際財団から日本語文献寄贈 ('98年)			
	条件	学歴、経験、資格、性別: 大学卒業以上、 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (高温多湿)・気温 (10~38度位)・任地の人口 (300万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良・普通・悪)、物資 (豊富・普通・少ない)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成10年7月27日

調査者名：下藤実調整員

要請番号 (316-98-107)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
チリ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交 ₂ 代目	1 人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Profesor de Idioma Japones			
配 属 先 概	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立サンティアゴ大学人文学部言語学科 (現地公用語) Universidad de Santiago de Chile, Facultad de Humanidades, Dpto. Idiomas			
	3) 勤務先住所 Av. Libertador Bernardo O'higgings 3363 主要都市 (サンティアゴ市) から km 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容： 国立の総合大学。人文学部を始め工学部、理学部、医学部他計7学部24学科を有している。 及び予算 学生総数は18千人。言語学科は英語専攻、西語教育専攻及び応用言語英語・日本語翻訳専攻の3つの専攻からなる。4年前に出来た日本語翻訳課程は5年・単位制で生徒数約150名。教師は、日本人3名、チリ人1名からなり各講師に1~2名の学生助手 (日本人・チリ人) がつく。			
要 請	1) 要請理由： まだ日本語翻訳課程5年を終了していないため、講師が日常のルーティングワークに終始し、 (目的) 将来的構想が立てにくい状況にある。この為、カリキュラムの見直し、教材作成、日本語のニーズ調査、日本語能力試験指導、書道や生け花、お茶、武道などの日本文化紹介などが出来ないことから、それらの業務支援のために協力要請があった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Profesor de Idioma Japones			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語翻訳課程のカリキュラム、教材の見直しに参画し副教材の作成や日本語ニーズ調査、日本語能力試験受験指導などに協力する。 (1) 各講師の授業の補助をしながら問題点を把握し、教材開発等提言する。 (2) 習字や日本語能力試験受験希望者への特別クラスを開講し指導する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) LL教室、テレビ、ビデオ、ステレオ、パソコン (PC)、OHP、ワープロ 教科書 (新日本語の基礎 I・II)、ビデオ教材、各種参考資料			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 上司：黒田順子講師 講師：日本人2名、チリ人1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生	
			7) 訓練すべき言語 スペイン語	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 (地中海性 乾季 10 月~ 3 月、雨季 4 月~ 9 月) ・気温 (5~30 °C) 任地の人口 (約600万 人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月28日

要請番号 (319-99-106)

調査者 菊池 威臣

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 日本語教師 (職種コード) 691 (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES	新規 交 替 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) NGO (現地公用語)			
	2) 勤務先名 (日本語) コロンビア エクステルナド大学 (現地公用語) UNIVESIDAD EXTERNADO DE COLOMBIA			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ボゴタ) から 0 Km ボゴタ首都区西12-1-17 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同大学は1886年に創立した私立大学であり、経済・国際政治・法学・観光・企業経営学部等の学部を有し現在約7200名が学んでおり、卒業生の多くは 政治、国際関係機関で活躍している。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学では経済学部、国際政治学部などの学生対象に国際理解を深めさせるために外国語を学習させており、6年前からコロンビア人講師による日本語クラスが開講した。その後、授業の質の向上および、生徒数の増加を理由に協力隊の要請があり、98年後半期より青年海外協力隊員が活動しており、その活動評価も高く継続要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 週5～6コマの通常授業の他に日本文化紹介の特別授業を不定期的に行う。教材作成、成績評価、日本文化紹介等を行うため指導経験、教授法を履修した者が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 日本の通常ビデオが使用可能なビデオデッキが予約性で使用可。視聴覚教材や問題集は少々古いが豊富にある。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢) 1名 日本語教師 29歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 19歳から25歳位の大学生 初級者から動詞を理解する程度	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 青年海外協力隊1名 10年度1次隊 日本語教師			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ)		
生活	生活環境：気候 (常秋 乾季7月～11月 雨期2月～6月) ・気温 (5 ～28 °C位) 任地の人口 (600万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (352-99102)

記入日 平成11年8月4日
記入者名 杉野 政樹

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ジャマイカ	(日本語) 日本語教師 (職種コードG91) (現地公用語) Japanese Language Instructor	新規交代 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で閉む

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry of Education and Culture
2) 勤務先名 (日本語) 西インド大学 (現地公用語) The University of The West Indies
3) 勤務先住所 Mona, Kingston ? 主要都市 (キングストン市内) から 約 6 Km 交通手段 (バス、徒歩) で 約 1 時間
4) 事業内容及び予算 カリア地域では数少ない総合大学の1つである。ジャマイカの他にバハマドスとトリニダドトобаにもキャンパスがある。大学本部はジャマイカにあり、総学生数は約1万5千人。そのうち約6千人がジャマイカで学んでいる。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 1996年9月に同入学文学部に日本語コースがシニア隊員の派遣によって開設され、昨年度ようやく3学年全てが揃った。コース運営に関わる全てを隊員に任されており、大学側からも今後も継続的な派遣を求められている。単位取得のできる正規コースであり、現段階では隊員の派遣なくしては、継続したコース運営は難しい。	
2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Visiting Lecturer	
3) 期待される業務内容及び求められる技術範囲業務内容 既派遣隊員 (11/1、1名) と共にコースに関わる一切のを行なう (授業、教材整備や試験、成績評価、大学側との調整等)。授業時間数は、各学年ともに週6時間 (講義4、会話1、LL1)。ただし、会話クラスについては、5-6人の少人数で行なうため、実際には各学年について週8-10時間程度の授業時間数となる。また、授業時間外で日本語クラブの活動をレポートするよう要請されている。初級日本語の教授経験があると良い。	
4) 隊員が利用、取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) LL教室機器 (Sony LL Contorol Consal; LLC 9000 System) : 教師用ブース及び学生用の机に設置されているカセットデッキ及びヘッドフォン、VHSビデオの使用が可能。	
5) カウンタパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 文学部及び社会学部の学生が履修可能。日本語のレベルは初心者 (1年生) から基本習得者 (2,3年生)。年齢は17才以上。院生、社会人もいる。
7) 訓練すべき言語 (英) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの派遣) いろいろな語学を教える学科の性質上、スペイン、フランス、カリブ各国から講師が派遣されている。	

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	大学卒
--------------------------------	-----

生活

生活環境: 気候 (熱帯性気候) 任地の人口 (約 75万 人)	乾季 12月 - 4月 雨季 5月 - 6月 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)	気温 (平均約 28℃位)
-------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------	---------------

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8 月 9 日

調査者名 ニカラグア協力隊調整員

要請番号 (358-99 | - | |)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ニカラグア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Profesor de Idioma Japonés	新規 <u>交替</u> 4代目	1人	<u>12年1次</u> 絶対の場合 ○印で囲む

記
属
先
既
要

1) 配属先省庁名 (日本語) 中米大学 人文学部言語センター (現地公用語) Centro de Idioma Facultad de Humanidad UNIV. Centro Americana
2) 勤務先名 (日本語) 同上 (現地公用語)
3) 勤務先住所 Pista de Resistencia Managua 主要都市 (マナグア市内) から 0km 交通手段 () で 分
4) 事業内容及び予算 外国語センターは英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、外国人のためのスペイン語の6コースを設けており、約35名の講師が勤務している。これらのコースは当大学の学生のみでなく、一般人対象の自由講座である。

要
青

1) 要請理由 (目的) 在留邦人も少なく、日本語専属の教員がないので、日本語教師隊員不在の場合、計画的、継続的な講座の実施が困難ある。日本語の需要は少ないものの、日本語学習意欲を持つ人、日本文化に関心を持つ人が少なからずおり、同機関はそれにこたえられるニカラグア唯一の公的日本語学習機関であるため。
2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Profesor
3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 授業は平日7:20~9:00及び17:20~19:00 (どちらかの場合も有り得る) と土曜日の午前中に実施。現在のところ講師は協力隊員のみであるため、教材作成から授業運営まで、すべて隊員が行なうこととなる。日本語教育にとどまらず、日本文化の紹介を通して日本への理解を深めることも求められているため、日本文化に精通している人が望ましい。

要

4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) コンピューター (マッキントッシュ)、プリンター、コピー機、ラジカセ (JOCV貸与)、VTR (NTSC)、OHPIはセンターが所有。センター内に日本語教師専用の部屋があり、そこで教材作成ができる。また国際交流基金寄贈教材や、大使館所有の教材があり利用できる。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語教師のカウンターパートはいない。 外国語センター コーディネーター Tatiana Torres 30歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級 (年齢18歳~)
7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語	

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 中米大学にJICA専門家1名 同大学から合気道隊員を申請中

学歴、経験、資格、性別 大卒 日本語教授法、指導経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活環境: (熱帯 乾季 11月 ~ 4月 雨期 5月 ~ 10月) 気温 (30℃ 位) 任地の人口 (100 万人) 日用品: 価格 (高い <u>普通</u> 安い) 品質 (良い <u>普通</u> 悪い) 物資 (豊富 <u>普通</u> 欠乏)

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (413-99-1-11)

記入日 平成11年 8月11日

調査者名：水野右孝／西村祐二郎

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
バブア ニューギニア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Luaguge	新規 交替 4代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) <u>教育省</u> (現地公用語) <u>Department of Education</u>			
	2) 勤務先名 (日本語) <u>国立ソゲリ高校</u> (現地公用語) <u>Sogeri National Highschool</u>			
	3) 勤務先住所 <u>Private Mail Bag, Boroko, N.C.D.</u> 主要都市 (ポータビラ) から 45 Km 交通手段 (車) で 0.8時間			
	4) 事業内容及び予算 <u>ソゲリ高校は当国において、5つある国立高校の一つで、全国からの学生を集めた全寮制普通高校である。</u> 学生は11年生250人、12年生250人、教師26人で構成されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>当国はオーストラリアとの関係が深く、オーストラリアでの日本語教育熱の高まりにつれて徐々に、日本語教育が定着しつつある。しかし、教員養成学校では日本語教員養成過程がないことから教員を海外に求めている。</u>			
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>教師</u> (現地公用語) <u>Teacher</u>			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 <u>当国での日本語教育は選択科目の一つであり、日本語を選択した11年生と12年生の入門・初級の授業を担当する。当国の中等教育用シラバス、初級教科書の編纂も行う。</u>			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) <u>マッキントシュ (故障中)、テレビ、ビデオ (マルチ)、コピー機、OHP、教科書「実用日本語」50冊</u>			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>なし</u>		6) 指導対象者のレベル、年齢 日本の高校2年生と3年生。年齢17~20才	
			7) 訓練すべき言語 <u>英語</u> (語)	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条 件	学歴、経験、資格、性格 <u>男性、日本語教授法</u> (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~11月 雨期 12月~4月) 気温 (27~35度位) 任地の人口 (0.3万人) 日用品：価格 (高い) 普通 安い、品質 (良い) (普通) 悪い 物資 (豊富) (普通) 欠乏			

1 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年7月7日

調査者名 市川勝洋

要請番号 (416-99106)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 日本語教師 (職種コード: 691) (現地公用語) Japanese Language	交替 7代目	1人	12年度 1次隊以降

配属概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) トンガ高校 (現地公用語) Tonga High School
	3) 勤務先住所 主要都市 (ヌクアロファ中心) から0.5km P.O.Box53, Nuku'alofa, TONGA 交通手段 (バス、自転車) で5分
	4) 事業内容及び予算 トンガタプ島に2つある公立高校の1つで男女共学、生徒数約877名、教師数約50名。 日本の中学、高校にあたるForm1~Form6まで6学年あり音楽、体育を除き日本とほぼ同様の中等教育が実施されている。創立52周年を迎えた伝統校で、国内の公立高校の中で最もレベルが高いが、全体的な教育レベルは十分とはいいがたく、教師は慢性的に不足している。 年間予算はT\$52,2491.00万 (約4,200万円)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語のクラスは選択科目の1つとして、Form3~Form6 (中学3年から高校3年程度) に開講されている。シラバス、教科書、検定試験は協力隊の日本語部会作成のものが使用されているが、トンガには現地の日本語教師がまだ育っておらず、トンガ国内の日本語教育継続のため、今回の要請となった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher
	3) 求められる具体的業務内容及び求められる技術の範囲 協力隊日本語部会が作成したシラバス、教科書を基に、月曜から金曜までの8:30~15:30にForm3からForm6のクラスを対象に週17コマ (1コマ50分) 程度の授業を担当する。 また、日本語部会 (隊員4名、シニア1名で構成) の一員として、Form5の教科書改定、Form6のシラバス、教科書作成に携わる。さらに学校では一教師として課外クラブ等の活動を担当することもある。中等教育の経験者が望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 16名収容のLL教室にマルチシステムビデオセット、Hi8用ビデオデッキ、実物投影機、レーザーディスク、プレイヤー、ダブルテープレコーダー、テレビ3台、OHP、コンピュータ (IBM)、コピー機、黒板、ホワイトボード (大)、他教室の設備として机、椅子、黒板等。 トンガタプの隊員連絡所のコピー機、また日本語部会所有の教材等も使用可 (リスト参照)
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 Form3~Form6 (13~17歳) 高校で初めて日本語を学習する。
7) 訓練すべき言語 (英) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) LL教室はフランス政府の援助で開設された。	

条件	学歴、経験、資格、性別 日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------------

生活	生活環境: 乾季7月から9月、雨季12月から3月、気温15~33度、冬場 (6月~9月) は朝晩冷え込む 任地の人口: 67,000人 日用品: 価格 (やや普通)、品質 (普通)、物資 (普通)
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年7月30日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-99105)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交替 4代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Japanese Language Instruction			

配 1)配属先省庁名 (日本語) チューク州
(現地公用語) Chuuk State

属 2)勤務先名 (日本語) サラメンチューク学院 (私立)
(現地公用語) Saramen Chuuk Academy

先 3)勤務先住所 主要都市(ウエノ市内)から 0Km
Weno,Chuuk FSM 96942 交通手段()で 時間

概 4)事業内容及び予算 同校は1990年に開校した、カトリック系の4年制私立高校である。各学年
2クラスからなり、全生徒数は約240名。約7割が女子生徒で、ほとんどが現地チューク州出身者である。
要 同校の98年度予算はUS\$180,000で、75%は授業料、15%は州政府からの助成金、その他寄付等による
ものである。教師数は17名で、内8名は外国人教師である。

要 1)要請理由 (目的) 同州は、歴史的関りから日本に興味を持つ人が多く、70才以上で日本語を話
せる人も少なくない。また、漁業、観光等でも日本との関りは強く、今後も関係強化が期待されている。
要 そのような背景から、同校では1993年にJOCVによって日本語の授業が開設され、現在生徒数は増加傾向
にもあり、今後も継続することを望まれている。

請 2)隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher

3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 10年生には必修として、11,12年生には選択
科目として、1コマ45分の授業を1日5コマ、週20~25コマ程度担当する。生徒は、初心者から初級レベル
で、特に生徒用教科書はなく、教材作成、授業運営、評価まで全て隊員単独で行うことになる。目的意識の
希薄な生徒を相手に、「日本語教師」として以上に「高校教師」としてのマネジメント能力が求められる。
限られた教員数なので、HR担当や課外活動等にも協力的であることが期待されている。

概 4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)
キャノワードα (希望者にJOCVより貸与)、青刷り印刷機、コピー機、ビデオ(VHS)、OHP
日本語教科書等 (教師用の参考資料として)

要 5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) なし 6)指導対象者の技術レベル、年齢
10~12年生 (15~18才)

同校入学後に、日本語を初めて学習する生徒ばかりである。

7)訓練すべき言語(英)語

8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)
シスター3名、神父1名、教会系米国人ボランティア教師4名

条件 学歴、経験、資格、性別 大卒
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境：気候 (熱帯海洋性 乾期 5月~8月 雨期 9月~4月) ・気温 (30℃位)
任地の人口 (15,000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年7月30日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-99106)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交替 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Japanese Language Instruction			

配属先	1)配属先省庁名 (日本語) ミクロネシア短期大学 (国立) (現地公用語) College of Micronesia (COM)			
勤務先	2)勤務先名 (日本語) ポンペイ校 (現地公用語) Pohnpei Campus			
勤務先住所	Kolonia, Pohnpei FSM 96941		主要都市(コロニア市内)から 交通手段()で	0Km 0時間
事業内容及び予算	4)事業内容及び予算 同短期大学は、63年に開校した当国唯一の大学機関で、本キャンパスと州キャンパス(ポンペイ・チューク・ヤップ・コスラエ校)からなる。ポンペイには首都バリキールに本校が、州都コロニアにはポンペイ校がある。2年制(一部3年制)で、教養および会計・農業等の職業訓練学科からなり、98年度からポンペイ校に、ホテル&レストラン・マネジメント学科(HRM)が新設された。同校の全学生数は約294名、教師数は40名で、98年度予算は69.6万ドル。			
要請理由	1)要請理由 (目的) HRM学科は2年制で、経済自立上重点産業と位置づけられている「観光業」における人的育成を目的に開講された。現在同科の学生数は約80名で、増加傾向にある。観光客の25%が日本人でもあることから、ホテルマネジメント、接客、会計、調理等の必修科目の一つに、「日本語」も加えられた。同科の日本語クラスは、JOCVシニア隊員によって基礎作りがされる予定だが、他に日本語分野のスタッフは皆無であることから、引き続き協力を求められた。			
隊員の地位	2)隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Japanese Instructor			
期待される業務内容及び求められる技術の範囲	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同科において、ホテルやレストランでのサービスや接客に関する日本語の授業を、一学期45時間、二学期間で90時間/週4コマ担当する。日本語担当は隊員のみでの為、授業運営から評価まで、隊員が全て単独で行うことになる。また、一般社会人やホテル・レストラン従業員を対象とした、日本語公開講座の運営も期待されている。同科は新設で、99年10月中旬から2000年7月中旬まで、シニア短期緊急隊員がカリキュラムや教材作成等の基盤整備を行うので、隊員はそれを引継ぎ、授業を運営することになる。			
隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) コンピューター2台、コピー機、VCR、OHP、テープレコーダー			
参考資料として	参考資料として：更田恵子隊員(8/1 日本語教師)が作成したHRM学科用日本語教材(同隊員最終報告書にも添付)			
カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語分野でのカウンターパートはいない。 同学科全体として：Howard Rice (米国人) 助教授 Zag Puas (Program Developer) 38才		6)指導対象者の技術レベル、年齢 大学生(20才前後)：日本語は初心者レベル 一般社会人やホテル、レストラン従業員 (初心者レベル)	
外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 本校にJOCV日本語教師1名、農業教師(野菜)1名 ヤップ校にJOCVのHRM学科教師(観光業)1名、その他契約による外国人教師多数。 米圃、オーストラリアによる財政援助。HRM学科には「草の根無償」により供与された実習用キッチン設備有。			
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候(熱帯海洋性 年間を通じて多雨)・気温(30℃位) 任地の人口(30,000人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月5日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-99107)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language Instruction	新規 交替 1代目	1人	11/2 絶対の場合 ○印で囲む
配属	1) 配属先省庁名 (日本語) ヤップ州教育局 (現地公用語) Department of Education, Yap State			
属	2) 勤務先名 (日本語) ルムング小学校 (現地公用語) Rumung Elementary School			
先	3) 勤務先住所 Rumung Municipality, Yap FM 96943		主要都市(コロニア)から 交通手段(ボート)で	6.5Km 0.5時間
概	4) 事業内容及び予算 Rumungはヤップ本島の中でも、特に外国人旅行者の立入りを制限するなどして、伝統文化や風習を固く守っている、人口600人程の村である。中心地コロニアからの交通手段はボートで、同村内には電話はなく、外部との通信手段は学校に設置された無線のみである。同校は8年制で、6~14才までの生徒54名が学んでいる。教師数は校長を含めて7名で、ほとんどが同村出身者である。同校の98年度予算はUS\$29,501で、内US\$25,661は人件費である。			
要	1) 要請理由 (目的) 同校では、英語、算数、理科、社会、文化を教えているが、先学期から日本語も授業に取入れ、ヤップ人教師が教えていた。しかし、本年2月に同教師が事故により死亡した為、授業は中断された。同州では将来的に全公立高校に「日本語教育」を取り入れる計画もあり、同校でも日本語の授業継続を希望していることから、要請に至った。			
請	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher			
概	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同校の5~8年生を対象に、各学年1コマ、一日4コマの「日本語の授業」を月~金曜日まで担当する。日本語の教材は一切ないので、独自で工夫し授業運営から評価まで全て行う。初めて日本語を学習する小学生が対象なので、日本の歌や遊びなどを取り入れた楽しい授業が望まれる。また、「日本語」に限定せず、他の教科や音楽などの課外活動への協力も期待されている。日本語の専門性よりも、子供好きで、小学校教師経験か資格があるとよい。			
要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) コピー機、無線			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校5~8年生(11~14才) 日本語は初めて学習する生徒ばかり	
			7) 訓練すべき言語(英、ヤップ)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。			
条件	学歴、経験、資格、性別 短大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候(熱帯海洋性 乾期 5月~8月 雨期 9月~4月)・気温(30℃位) 任地の人口(7,000人)・日用品：価格(高い 普通 安い)、品質(良い 普通 悪い) 物資(豊富 普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

JV-052 号 6/26

要請番号 (435-99-101)

記入日 平成 11年 8月 3日
調査者名 齋藤博 調整員 Paul C. Edwin

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マーシャル諸島	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交替 5代目	男 人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Japanese Language Teacher		女 人 不問1人	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) マーシャル諸島高等学校 (現地公用語) Marshall Islands High School			
	3) 勤務先住所 マジュロ環礁 リタ村 主要都市 (マジュロ) 市内北部に位置 交通手段 (市中心部から車) で 10分			
	4) 事業内容及び予算 マーシャル諸島高等学校は国内に3つある公立高校の一つで、マジュロ市内およびマジュロ周辺に位置する7ル・ミ環礁からの生徒が最も多い。普通科と職業訓練課程を合わせた現在の生徒数は825名で年間予算は約80万米ドル。講師の数は約50名である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本は当国との歴史的経緯により身近な国として捉えられていることや、昨今は観光業界などで日本語学習の必要性が認められつつあることから、優良な日本語教師を派遣できるJOCVが要請された。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 9年生の必修科目となっている日本語の授業を週あたり約20時間教える(1コースは90コマ)。授業内容は初級日本語と日本文化紹介などで、カリキュラム編成・テキスト作成・クラス運営など日本語授業に関する事はすべて隊員に一任される。学習内容は初級日本語と文化紹介に限られているので初級レベルの日本語指導経験を持っていることが望ましい。また日本文化紹介についての能力が要求される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 日本語ワープロ (パナソニック製)、英文タイプライター、コンピューター (OSは英語版windows95)、テレビ、VTR、コピー機、印刷機など。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在のところカウンターパートはいない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 9年生 (日本の中学3年生の年齢にあたる)、日本語を初めて学ぶ生徒がほとんどである。	
7) 訓練すべき言語 (マーシャル・英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在JOCV隊員2名 (日本語教師・理科教師) が活動中。11年度2次隊で船外機隊員を要請中である。				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (海洋性熱帯気候 乾季12月～3月 雨季10月～11月) ・気温 (年平均26.8℃位) 任地の人口 (約2万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年2月9日

調査者名 佐藤秀樹 調整員

要請番号 (507-99-0-01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交替	1人	12年1次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Japanese Language Instructor	3代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science
	2) 勤務先名 (日本語) スヴィシユトフ経済大学 (現地公用語) D.A.Tsenov, Academy of Economics, Svishtov
	3) 勤務先住所 主要都市 (Sofia) から北東へ約300KM 2, Emanuil Chakarov Str., 5250 Svishtov 交通手段 (バス) で5時間
	4) 事業内容および予算： 1936年、私立高等貿易学校として創立。現在は財政・経済系の大学で5つの学部 (会計、財政、経営、商学、教養) からなる。全日制に約5500名、定時制に約4500名の学生がおり、教員数は約200名。外国語学習は盛んで、学生は学部・学科にもよるが、1～2か国語を選択外国語として履修する。とりわけ経営学部・国際経済学科の学生は第1および第2外国語を4年間学習する。第1外国語は英、仏、独語。第2外国語は英、仏、独、露、西、葡、アラビアおよび日本語。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)： 日本語コースが正式に単位科目として認定されたのは、1996年の前期であり、経営学部・国際経済学科の第2外国語として導入されたが、実際には1995年の前期より当時の1年生5名が月に一度出張で来るブルガリア人講師の集中講義を受けていた。現在は正規クラスで1～4年生の23名が、公開クラスで8名が日本語を学習しているが、現在活動中の協力隊員の他に常勤講師がおらず、後任の要請となった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 常勤講師 (現地公用語) Faculty member

概 要	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲： 第2外国語クラスにて1～4年生に対し行われる初～中級の授業 (それぞれ週3時間) のうち2時間ずつを担当する。公開講座も合わせ、担当時間数は週12時間程度で、授業を通して幅広く日本文化の紹介を行うことが求められる。また、日本語弁論大会、日本語能力試験等に係る指導も期待されている。 これまでの使用教材は「新日本語の基礎1・2」。 経済の知識があればなおよい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)： LL教室 テレビ、ビデオデッキ (マルチシステム)

要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢)： Dr.Voika Tsigova (非常勤講師、日本文学史)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 主として経営学部・国際経済学科の1～4年生。 日本語は初級～中級レベル。
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)： 万博基金よりLL機器の寄贈。国際交流基金より図書、教材等の寄贈。	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語

条件	学歴、経験、資格、性別： 大卒 (日本語教授法) (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------------------

生活	生活環境：・気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月・雨期 月～ 月・気温 ℃位
活	・任地の人口 (40,000人) ・日用品：価格 (高い (普通)・安い)、品質 (良い (普通)・悪い)、物資 (豊富 (普通)・欠乏)

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年1月5日
調査者名 中山 光子

要請番号 (525-99-0-01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望期間
ハンガリー	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Japán Nyelv Tanár	交代 4代目		

配属先概要

1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省
(現地公用語) Oktatási Minisztérium

2) 勤務先名 (日本語) テレーズヴァーロシュ・二か国語教育小中高校
(現地公用語) Terézvárosi Kéttannyelvű Általános Iskola és Gimnázium

3) 勤務先住所 H-1061 Budapest, Hegedű u. 3. TEL: (1) 352-1497
主要都市 (ブダペスト市内) 中心部
交通手段 (地下鉄・バス・市電等)

4) 事業内容及び予算
二か国語教育 (ハンガリー語/英語、ハンガリー語/ドイツ語) を行う小学校に普通高校 (4年制) が併設されている。児童生徒数約780人、教員数約70人。日本語は高校生のみが第2外国語または第3外国語として選択できる。年間予算は8千3百万フォリント (約4千6百万円)。

要請概要

1) 要請理由 (目的)
92年から始まった日本語講座で、今後も継続的に隊員を要請して日本語の学習環境の向上を図りたい。

2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japán Nyelv Tanár

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
高校生に第二外国語として日本語を教える。レベルは入門から初級終了程度である。また、日本からの帰国子女のブラッシュアップも担当する。各学年週3~4時間 (1コマ45分) で日本語全体の授業数は週21時間であり、カウンターパートと分担すれば隊員の持ち時間は週13時間程度であろう。これ以外にも放課後の時間を使って小学生対象の日本語クラスが開講される可能性もある。また、仮に柔道や空手もできる隊員ならば、日本語と併せて体育の授業を持つことがあり得る。
日本語教師としての実務経験よりもむしろ、生徒たちを引っ張り、共に日本語の授業を楽しみ、共感することのできる指導力・人間的魅力・情熱のある人物が求められる。

4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)
マルチタイプのVTR、テレビ、絵カード、ラジカセ、その他教材

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
ヤーノシュカ・ラースロー 39歳、経験7年
教員・図書館司書

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
日本語・入門、初級レベルの高校生
14歳から18歳

7) 訓練すべき言語 (マジャール) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
なし

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法, 大卒

生活 生活環境: 気候 (大陸性気候、日本同様四季あり) ・気温 (最高夏38℃、最低冬-15℃)
任地の人口 (200万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物質 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年1月5日
調査者名 中山 光子

要請番号 (525-99-0-05)

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望期間
ハンガリー	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規	1人	12年 1次 絶対の場合以外 ○印で囲む
	(現地公用語) Japan Nyelv Tanar	交代 1代目		
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Oktatasi Miniszterium			
	2) 勤務先名 (日本語) 外国貿易大学 (現地公用語) Kulkereskedelmi Foiskola			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ブダペスト市内) H-1165 Budapest, Diosy Lajos u.22-24 TEL:(1)467-7961 交通手段 (地下鉄・バス・市電等) 30分 D-ep.2-em.47			
	4) 事業内容及び予算 1971年設立、学生数約3千6百人(18歳以上)3年半~4年制のビジネスカレッジである。外国語はビジネスの実用を目的に欧米語のほか、東洋コミュニケーションセンターでは日本語、韓国語、中国語、アラビア語、ヘブライ語などを教える。年間予算は4億2千5百万フォリント。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 92年から協力隊員が会話、読解、漢字、書道を担当している。日本語コースを継続して充実したものにして、実用的な日本語の学習と日本文化の理解を深めたい。また、9-1次隊で派遣されたS.E.隊員が担当しているパソコン機能の強化・充実に務め、日本語教育用マルチメディアについて助言してほしい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師		(現地公用語) Japan Nyelv Tanar	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主として第2外国語選択の学生に初級、中級の日本語を指導する。主に漢字の書き取り、会話、読解を担当する。日本文化紹介のイベント企画・運営にも力を入れてもらいたい。 継続で要請されている同職種隊員が主として教室内語学教授を担当するのに対し、本件隊員はS.E.隊員によって始められた日本語教育用マルチメディアの知識向上にも携わる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) VTR (PAL)、ワープロ (シャープ書院)、絵教材、教科書は外国貿易大学のオリジナル Compaq 575, IBM-PC compatible (Japanese Windows 95 and Office 95) Printer: Cannon BJC-430, Scanner: Cannon Canoscan 300			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) セーカチ・アンナ専任講師 45歳 佐藤紀子専任講師 45歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級・中級レベルの大学生	
	7) 訓練すべき言語 (マジャール) 語			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法、大卒 (専門科目問わず)			
生 活	生活環境: 気候 (大陸性気候、日本同様四季あり)・気温 (最高夏38℃、最低冬-15℃) 任地の人口 (200万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 1月15日

要請番号 (549-98114)

調査者名 大野 龍男

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ルーマニア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交替 代目	男 人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Lecturer of Japanese Language		女 人 不問 人	

配 属 先 概 要	1)勤務先名 ブラショフ市役所 (現地公用語) CITY HALL of BRASOV
	2)住所 Blvd EROILOR No8,2200 BRASOV 主要都市(ブカレスト)から 168 km 交通手段(自動車)で 3時間
要 請	3)事業内容及び予算 1995年ブラショフ市と東京都武蔵野市の間に友好姉妹都市関係が結ばれた。これにより ブラショフ市長が会長を務めるブラショフ-武蔵野友好協会が発足した。日本の文化紹介(日本語教室・日本週 間)やオーケストラの日本公演など毎年行っている。
	1)要請理由(目的) 事業内容に書いたように1995年から日本語クラスを市民の教養講座として開設、当初 武蔵野インターナショナルアソシエーション(MIA)より講師が定期的(短期)に訪れていたが、1997年教 師派遣が中止された。このためMIA及び大使館と相談し今回の協力隊要請につながった。昨年夏にはブカレスト ト配属の隊員が夏休みを利用し3週間程度日本語を教えた。
要 請	2)隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Lecturer
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ブラショフはルーマニアの約中央に位置しハンガリア人・ドイツ人・ルーマニア人が住んでいる。このため日 常生活に3カ国語が入り込んでいる。そしてこのような生活背景から市民の外国語学習熱が非常に高い。 1995年から始めているため3年の経験を持つ人は中級クラス約20名その他初級クラス40名程度週5日2~3 時間程度/日但し初級クラスは、中級クラスの生徒が基本的に教える。あくまでも教養のためにに開いているた め成績表をつける必要はない。
要 請	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 日本語図書1000冊(英語・日本語)武蔵野市寄贈
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) MS CECILIA DOICU ブラショフ市役所 儀典課 MS ANDREA BEUTEL MR RADU CRUCERU
要 請	6)指導対象者の技術レベル、年齢 13~25歳 初心者クラス 18~35歳 中級者クラス
	7)訓練すべき言語(ルーマニア語) 語
要 請	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 武蔵野国際協会(MIA)

条件 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語中級レベルの教授経験もしくは2年経験

生活 生活環境: 気候 (乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) 気温 (-15~36℃位)
任地の人口 (320,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪
い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 9月 1日

調査者名 石嶋忠行

要請番号 (001-98102)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語) Science Teacher	新 規 1 代目	1 人	12 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、高中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Higher and Secondary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学クルナ (現地公用語) Teachers Training College, Secondary Education and Higher Development Center, Khulna			
	(3) 勤務先住所 SESDC, Teachers Training College, Khulna. 主要都市 (クルナ市内) から km 交通手段 () で 時間			
	(4) 事業内容及び予算 全国に 11 校ある TTC の内、9 校に 1985 年から 1991 年のアジア開発銀行の援助による中等教育科学技術開発プロジェクトの一環として設立された SESDC において、中等教育の科学共教育指導技術の質の向上を目的としたトレーニングを行っている。			
	(1) 要請理由 (目的) 当国の中等教育において、理科教育は重要科目として位置づけられているが、その実際の指導方法は座学が中心であり、実験指導はなおざりになっている。SESDC はアジア開発銀行のプロジェクトにより設置された機材・器具をより有効に活用し、現在行われているトレーニングの活性化と、現職教師たちが各学校にてより興味深い実験授業を行えることを目指している。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Technical Advisor			
	(3) 期待される具体的業務内容及びもめられる技術の範囲 SESDC で行われる中等学校 (日本の高等学校にあたる) の現職の理科教師を対象としたインサービス・トレーニングにおいて、科学全般に渡る実験指導を行うと共に、理科実験授業への認識を高めるための動機付けを行うため、粘り強い努力が期待されている。現職の学校教師、同校教授陣が対象となるため、理科教員として 3 年以上の経験と豊かな想像力が望まれる。ただし当国の理科授業のレベルはそれほど高くなく、小学校高学年～中学程度である。			
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 物理、化学、生物の基本的な実験に必要な機材一式			
(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターの物理・化学・生物担当教員。いずれも大卒以上。		(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現職の高校の理科教員、大卒以上、教員としての経験は 2、3 年から 10 年までと幅広い		
(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)				
(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 建物、機材、消耗品など、全ての運営費がまかなわれていたが、現在はトレーニングコースの経費の一部について援助を受けているのみ。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験 3 年			
生 活	生活環境 : 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期 11 月～2 月・雨季 7 月～10 月)・気温 (10～40 度位) 任地の人口 () 人・日用品 : 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 9月 1日

調査者名 石嶋忠行

要請番号 (001-98104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語) Science Teacher	新規 1代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要 要 請 概 要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、高中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Higher and Secondary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学コミラ (現地公用語) Teachers Training College, Secondary Education and Higher Development Center, Comilla			
	(3) 勤務先住所 SESDC, Teachers Training College, Comilla 主要都市 (クルナ市内) から km 交通手段 () で 時間			
	(4) 事業内容及び予算 全国に11校あるTTCの内、9校に1985年から1991年のアジア開発銀行の援助による中等教育科学技術開発プロジェクトの一環として設立されたSESDCにおいて、中等教育の科学共教育指導技術の質の向上を目的としたトレーニングを行っている。			
	(1) 要請理由 (目的) 当国の中等教育において、理科教育は重要科目として位置づけられているが、その実際の指導方法は座学が中心であり、実験指導はなおざりになっている。SESDCはアジア開発銀行のプロジェクトにより設置された機材・器具をより有効に活用し、現在行われているトレーニングの活性化と、現職教師たちが各学校にてより興味深い実験授業を行えることを目指している。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Technical Advisor			
	(3) 期待される具体的な業務内容及びもめられる技術の範囲 SESDCで行われる中等学校 (日本の高等学校にあたる) の現職の理科教師を対象としたインサート・トレーニングにおいて、科学全般に渡る実験指導を行うと共に、理科実験授業への認識を高めるための動機付けを行うため、粘り強い努力が期待されている。現職の学校教師、同校教授陣が対象となるため、理科教員として3年以上の経験と豊かな想像力が望まれる。ただし当国の理科授業のレベルはそれほど高くなく、小学校高学年～中学程度である。			
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 物理、化学、生物の基本的な実験に必要な機材一式			
(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターの物理・化学・生物担当教員。いずれも大卒以上。		(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現職の高校の理科教員、大卒以上、教員としての経験は2、3年から10年までと幅広い		
(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)				
(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配属 建物、機材、消耗品など、全ての運営費がまかなわれていたが、現在はトレーニングコースの経費の一部について援助を受けているのみ。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験3年			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期11月～2月 雨季7月～10月)・気温 (10～40度位) 任地の人口 () 人・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 7月 21日
調査者名 石嶋忠行

要請番号 (001-99104)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語) Science Teacher	交代 1代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、高中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Higher and Secondary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学ロングプール (現地公用語) Teachers Training College, Secondary Education and Higher Development Center, Rangpur.			
要 請 概 要	(3) 勤務先住所 SESDC, Teachers Training College, Rangpur. 主要都市 (ダッカ) から 250 km 交通手段 (飛行機) で 0.5 時間			
	(4) 事業内容及び予算 全国に11校あるTTCの内、9校に1985年から1991年のアジア開発銀行の援助による中等教育科学技術開発プロジェクトの一環として設立されたSESDCにおいて、中等教育の科学共教育指導技術の質の向上を目的としたトレーニングを行っている。			
要 請 概 要	(1) 要請理由 (目的) 当国の中等教育において、理科教育は重要科目として位置づけられているが、その実際の指導方法は座学が中心であり、実験指導はなおざりになっている。SESDCはアジア開発銀行のプロジェクトにより設置された機材・器具をより有効に活用し、現在行われているトレーニングの活性化と、現職教師たちが各学校にてより興味深い実験授業を行えることを目指している。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Science Technical Advisor			
	(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲 SESDCで行われる中等学校 (日本の高等学校にあたる) の現職の理科教師を対象としたインサーピス・トレーニングにおいて、科学全般に渡る実験指導を行うと共に、理科実験授業への認識を高めるための動機付けを行うため、粘り強い努力が期待されている。現職の学校教師、同校教授陣が対象となるため、理科教員として3年以上の経験と豊かな想像力が望まれる。ただし当国の理科授業のレベルはそれほど高くなく、小学校高学年～中学程度である。			
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 物理、化学、生物の基本的な実験に必要な機材一式			
要 請 概 要	(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターの物理・化学・生物担当教員。いずれも大卒以上。		(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現職の高校の理科教員、大卒以上、教員としての経験は2, 3年から10年までと幅広い	
	(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)			
条 件	(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置 建物、機材、消耗品など、全ての運営費がまかなわれていたが、現在はトレーニングコースの経費の一部について援助を受けているのみ。			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験3年			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期11月～2月 雨季7月～10月)・気温 (10～40度位) 任地の人口 (人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

記入日 平成 11年 7月 21日

調査者名 石嶋忠行

要請番号 (001-00199105)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語) Science Teacher	初代	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	(1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省、高中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Directorate of Higher and Secondary Education			
	(2) 勤務先名 (日本語) 教員訓練大学 (現地公用語) Teachers Training College, Secondary Education and Higher Development Center, Rajshahi.			
要 請 概 要	(3) 勤務先住所 SESDC, Teachers Training College, Rajshahi. 主要都市 (ラッシャヒ市内) から km 交通手段 () で 時間			
	(4) 事業内容及び予算 全国に11校あるTTCの内、9校に1985年から1991年のアジア開発銀行の援助による中等教育科学技術開発プロジェクトの一環として設立されたSESDCにおいて、中等教育の科学共教育指導技術の質の向上を目的としたトレーニングを行っている。			
要 請 概 要	(1) 要請理由 (目的) 当国の中等教育において、理科教育は重要科目として位置づけられているが、その実際の指導方法は座学が中心であり、実験指導はなおざりになっている。SESDCはアジア開発銀行のプロジェクトにより設置された機材・器具をより有効に活用し、現在行われているトレーニングの活性化と、現職教師たちが各学校にてより興味深い実験授業を行えることを目指している。			
	(2) 隊員の地位 (日本語) 理科教師 (現地公用語) Science Technical Advisor			
	(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲 SESDCで行われる中等学校 (日本の高等学校にあたる) の現職の理科教師を対象としたインサービス・トレーニングにおいて、特に物理の実験指導を行うと共に、より効果的かつ興味ある理科実験授業への認識を高めるための動機付けを行うため、粘り強い努力が期待されている。現職の学校教師、同校教授陣が対象となるため、理科教員として3年以上の経験と豊かな想像力が望まれる。ただし当国の理科授業のレベルはそれほど高くなく、小学校高学年～中学程度である。			
	(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと) 物理、化学、生物の基本的な実験に必要な機材一式			
条 件	(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同センターの物理、化学、あるいは生物担当教員。 いずれも大卒以上。		(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現職の高校の理科教員、大卒以上、教員としての経験は2、3年から10年までと幅広い	
	(7) 訓練すべき言語 (ベンガル語)			
生 活	(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置 ADB 建物、機材、消耗品など、全ての運営費がまかなわれていた。			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒以上、教諭免許 (中高・理科)、実務経験3年			
生活環境: 気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期11月~2月 雨季7月~10月)・気温 (10~40度位) 任地の人口 () 人・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)				

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

JV 741 47/65

要請番号 (046-99112)

記入日 平成11年 7月 10日
調査者氏名 後藤晃/中井一芳

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (生物) (職種コード) 692	新規 交 替 3代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher			
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 ウェストビサヤ大学地方理科教育センター (現地公用語) Regional Science Teaching Center, WEST VISAYAS STATE UNIVERSITY			
	2) 住所 RSTC - WEST VISAYAS STATE UNIVERSITY, La Paz, ILOILO CITY 主要都市 (イロイロ市中心部) から 2 Km 交通手段 (ジブニー) 10分			
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 理数科教育の普及および質的向上を目的として運営されているウェストビサヤ大学教育学部に付属する機関である。主事業は現職理数科教員研修の企画・運営、教員養成コースの学生に対する授業、地方の学校における理数科教育の実態調査、理数科実験機材の開発およびその紹介と普及である。スタッフは所長以下、11名 (隊員を含む) で、すべて大学または附属高校の教員が兼任している。			
	1) 要請理由 (目的) 各教科担当のRSTC職員および地方の現職理数科教員への技術的な支援 (特に理科授業における実験観察方法の紹介とフィリピンに適した教材の製作及びその普及) を行う目的で隊員の派遣が要請されている。本隊員は生物分野を担当する隊員の交替で、1994年度から実施されてきた理数科パッケージ協力のなかの協力隊チーム派遣「地方理数科教育向上プロジェクト」(地方の3サイトで実施。隊員数計12名。シニア隊員1名)の一員である。			
概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 教育センター職員 (現地公用語) RSTC STAFF			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 RSTCの職員として、イロイロ市周辺で行われる教員研修 (主に生物分野) を支援することが基本的な業務である。また、地方の小学校および高等学校を訪問し、現地理科教員 (特にトレーナーの教員) と共同で授業研究や教材の製作を行い、その成果をRSTCに持ち帰って教員研修を通じて普及させることも期待されている。従って、担当教科についての基本的な知識のほか、授業で用いる教具や教材についての知識、教材製作の経験が求められる。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) RSTCにある機材 (IBM互換パソコン、テレビ、ビデオデッキ、OHP、ファックス、コピー機など)。その他、大学の理科実験器具および、地域の学校に配布済みのJICA 機材、教育省や科学技術省が配布した基本的な実験機材など。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・RSTC所長である同大学教員1名 (生物担当。女性。50才。技術移転の対象ではなく共に活動を行うパートナーである。) ・巡回指導先の現職小学校/高校理科教員 数名		6) 指導対象者のレベル、年齢 小学校または高校の現職理科教員が指導対象者である。年齢は20~50才。理科の知識についてはある程度理解しているが、実験操作等の技術レベルは低く、教材製作の経験はほとんどない。	
要 請 概 要			7) 訓練すべき言語 英語・イロongo語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) RSTCには協力隊以外の技術援助は入っていない。			
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)		大学卒 (教育学部または理系学部生物分野専攻) 教員経験または社会人経験2年!	
生 活	生活環境: 気候 (熱帯性気候 乾季 12月~ 5月 雨期 6月~11月) ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (約30万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

UV741 0985

事務局記入欄

記入日 平成11年 7月 10日

調査者氏名 後藤晃/中井一芳

要請番号 (046-99113)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (生物) (職種コード) 692	新規 交 替 3代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher			
配	1) 勤務先名 ビコール大学地方理科教育センター (現地公用語) Regional Science Teaching Center, BICOL UNIVERSITY			
属	2) 住所 RSTC-BICOL UNIVERSITY, Legaspi City, Albay		主要都市 (レガスピ市中心部) から 3 Km 交通手段 (ジブニー) 10分	
先	3) 事業内容及び予算 理数科教育の普及および質的向上を目的として運営されているビコール大学内の機関である。主事業は現職理数科教員研修の企画・運営、教員養成コースの学生に対する授業、地方の学校における理数科教育の実態調査、理数科実験機材の開発およびその紹介と普及である。スタッフは所長以下13名(隊員を含む)で、大学の教員が兼任している。			
概	1) 要請理由 (目的) 各教科担当のRSTC職員および地方の現職理数科教員への技術的な支援 (特に理科授業における実験観察方法の紹介とフィリピンに適した教材の製作及びその普及) を行う目的で隊員の派遣が要請されている。本隊員は生物分野を担当する隊員の交替で、1994年度から実施されてきた理数科パッケージ協力の中の協力隊チーム派遣「地方理数科教育向上プロジェクト」(地方の3サイトで実施。隊員数計12名。シニア隊員1名)の一員である。			
要	2) 隊員の地位 (日本語) 教育センター職員 (現地公用語) RSTC STAFF			
請	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 RSTCの職員として、ビコール地域で行われる教員研修 (主に生物分野) を支援することが基本的な業務である。また、RSTCでの業務の間に地方の小学校および高等学校を訪問し (巡回指導)、現地理科教員 (特にトレーナーの教員) と共同で授業研究や教材の製作を行い、その成果をRSTCに持ち帰って教員研修を通じて普及させることも期待されている。従って、担当教科についての基本的な知識のほか、授業で用いる教具や教材についての知識、教材製作の経験が求められる。			
概	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) RSTCにある実験室/準備室および機材 (理科機材一式、IBM互換パソコン、テレビ、ビデオ、OHP、ファックスなど)。その他、地域の学校に配布済みのJICA 機材、教育省や科学技術省が配布した基本的な実験機材など。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・RSTC職員である同大学教員1名 (生物担当。女性。27才) ・巡回指導先の現職高校理科教員 数名		6) 指導対象者のレベル、年齢 小学校または高校の現職理科教員が指導対象者である。年齢は20~50才。理科の知識についてはある程度理解しているが、実験操作等の技術レベルは低く、教材製作の経験はほとんどない。	
	7) 訓練すべき言語 英語・ビコール語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) RSTCには協力隊以外の技術援助は入っていない。			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)		大学卒 (教育学部または理学学部生物分野専攻) 教員経験または社会人経験2年	
生活	生活環境: 気候 (熱帯性気候 乾季 12月~ 5月 雨期 6月~11月) ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (約5万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

OV 741 11/85

事務局記入欄

要請番号 (046-99114)

記入日 平成11年 7月 10日
調査者氏名 後藤晃/中井一芳

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (物理) (職種コード) 692	新規 交替 3代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher			
配属先概要	1) 勤務先名 アテネオ・デ・ダバオ大学地方理科教育センター (現地公用語) Regional Science Teaching Center, ATENEO DE DAVAO UNIVERSITY 2) 住所 RSTC-ATENEO DE DAVAO UNIVERSITY, E. Jacinto St., Davao City 主要都市 (ダバオ市中心部) から 0.2 Km 交通手段 (徒歩) 5分 3) 事業内容及び予算 理数科教育の普及および質的向上を目的として運営されているアテネオ・デ・ダバオ大学教育学部に附属する機関である。主事業は現職理数科教員研修の企画・運営、教員養成コースの学生に対する授業、地方の学校における理数科教育の実態調査、理数科実験機材の開発およびその紹介と普及である。スタッフは所長以下、計8名 (隊員を含む) で、大学の教員が兼任している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 各教科担当のRSTC職員および地方の現職理数科教員への技術的な支援 (特に理科授業における実験観察方法の紹介とフィリピンに適した教材の製作及びその普及) を行う目的で隊員の派遣が要請されている。本隊員は物理分野を担当する隊員の交替で、1994年度から実施されてきた理数科パッケージ協力の中の協力隊チーム派遣「地方理数科教育向上プロジェクト」 (地方の3サイトで実施。隊員数計12名。シニア隊員1名) の一員である。 2) 隊員の地位 (日本語) 教育センター職員 (現地公用語) RSTC STAFF 3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 RSTCの職員として、ダバオ地域で行われる教員研修 (主に物理分野) を支援することが基本的な業務である。また、地方の小学校および高等学校を訪問し (巡回指導)、現地理科教員 (特にトレーナーの教員) と共同で授業研究や教材の製作を行い、その成果をRSTCに持ち帰って教員研修を通じて普及させることも期待されている。従って担当教科についての基本的な知識のほか、授業で用いる教具や教材についての知識、教材製作の経験が求められる。 4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) RSTCにある機材 (理科機材一式、マッキントッシュパワーブック、テレビ、ビデオデッキ、ファックス、コピー機など)。その他、大学所有の実験器具、教育省や科学技術省、JICA等が地方の学校に配布した基本的な実験機材など。 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・アテネオデダバオ大学附属高校教員 1名 (物理担当。男性。35才。) ・巡回指導先の現職小学校/高校理科教員 数名 6) 指導対象者のレベル、年齢 小学校または高校の現職理科教員が指導対象者である。年齢は20~50才。理科の知識についてはある程度理解しているが、実験操作等の技術レベルは低く、教材製作の経験はほとんどない。 7) 訓練すべき言語 英語・セブアノ語 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) RSTC職員として個人のイギリス人ボランティア1名。RSTCには協力隊以外の技術援助は入っていない。			
条件	学歴、経験、資格 大学卒 (教育学部または理系学部物理分野専攻) (受入に不可欠な条件のみ記入) 教員経験または社会人経験2年			
生活	生活環境: 気候 (熱帯性気候 乾季 12月~ 5月 雨期 6月~11月) ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (約3百万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

UV 741 17/85

事務局記入欄

要請番号 (046-99115)

記入日 平成11年 7月 10日
調査者氏名 後藤晃/中井一芳

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 理数科教師 (生物) (職種コード) 692	新規 交替 3代目	男 人 女 人 不問1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science and Mathematics Teacher			
配属先概要	1) 勤務先名 アテネオ・デ・ダバオ大学地方理科教育センター (現地公用語) Regional Science Teaching Center, ATENEO DE DAVAO UNIVERSITY			
	2) 住所 RSTC-ATENEO DE DAVAO UNIVERSITY, E. Jacinto St., Davao City		主要都市 (ダバオ市中心部) から 0.2 Km 交通手段 (徒歩) 5分	
要請概要	3) 事業内容及び予算 理数科教育の普及および質的向上を目的として運営されているアテネオ・デ・ダバオ大学教育学部に附属する機関である。主事業は現職理数科教員研修の企画・運営、教員養成コースの学生に対する授業、地方の学校における理数科教育の実態調査、理数科実験機材の開発およびその紹介と普及である。スタッフは所長以下、計8名(隊員を含む)で、大学の教員が兼任している。			
	1) 要請理由 (目的) 各教科担当のRSTC職員および地方の現職理数科教員への技術的な支援 (特に理科授業における実験観察方法の紹介とフィリピンに適した教材の製作及びその普及) を行う目的で隊員の派遣が要請されている。本隊員は生物分野を担当する隊員の交替で、1994年度から実施されてきた理数科パッケージ協力の中の協力隊チーム派遣「地方理数科教育向上プロジェクト」(地方の3サイトで実施。隊員数計12名。シニア隊員1名)の一員である。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 教育センター職員 (現地公用語) RSTC STAFF			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 RSTCの職員として、ダバオ地域で行われる教員研修 (主に生物分野) を支援することが基本的な業務である。また、地方の小学校および高等学校を訪問し (巡回指導)、現地理科教員 (特にトレーナーの教員) と共同で授業研究や教材の製作を行い、その成果をRSTCに持ち帰って教員研修を通じて普及させることも期待されている。従って担当教科についての基本的な知識のほか、授業で用いる教具や教材についての知識、教材製作の経験が求められる。			
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) RSTCにある機材 (理科機材一式、マッキントッシュパワーブック、テレビ、ビデオデッキ、ファックス、コピー機など)。その他、大学所有の実験器具、教育省や科学技術省、JICA等が地方の学校に配布した基本的な実験機材など。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・アテネオデダバオ大学附属高校教員 1名 (生物担当。女性。31才。) ・巡回指導先の現職小学校/高校理科教員 数名		6) 指導対象者のレベル、年齢 小学校または高校の現職理科教員が指導対象者である。年齢は20~50才。理科の知識についてはある程度理解しているが、実験操作等の技術レベルは低く、教材製作の経験はほとんどない。	
要請概要	7) 訓練すべき言語 英語・セブアノ語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) RSTC職員として個人のイギリス人ボランティア1名。RSTCには協力隊以外の技術援助は入っていない。			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)		大学卒 (教育学部または理系学部生物分野専攻) 教員経験または社会人経験2年	
生活	生活環境: 気候 (熱帯性気候 乾季 12月~ 5月 雨期 6月~11月) ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (約3百万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月23日

要請番号 (227-99103)		調査者名 吉田真喜子、雨宮こずえ		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 3代目	1人	(12年 1次) 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ペキ高等技術学校 (現地公用語) Peki Senior Secondary Technical School			
	3) 勤務先住所 Peki Senior Secondary Technical School P. O. Box 97, Peki, V/R		主要都市 (アクラ) から130km 交通手段 (公共バス) で 2.5時間	
	4) 事業内容及び予算 1991年に設立された学校。生徒数約170名、教師数17名で農業、技術、家政の3コースをもつ。生徒の一部は ホステル (宿泊所) から通う。1~3年生まで各3クラス、計9クラスある。教室数9、実験室は1998年に建設さ れた。電気あり。水道はあるが、住居までは引かれていない。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、数学担当の正式教師2名 (うち1名は理科も兼任)、理科担当の正式教師は2名で、その他総合理科を教 える臨時教師が1名いるが、化学を教えらる教師が一人もいないため、隊員の派遣が必要とされている。本校 では、実験室を整備しつつあり、それを利用した理科教育の充実が求められる。 その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育 省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 1年生から3年生までの総合理科の化学分野 (日本の中・高校程度のレベル)、及び化学 (高校程度のレベル) を担当する。週に2回、サイエンスリソースセンター (理科実験センター) へ生徒を引率し、センター設置校 (ペ キ高等学校) の教師が実施する実験 (基本的な化学実験) の補助を行う。総合理科の授業でも、実験を取り入れ る等の工夫が出来るとよい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験用器具は揃っており、実験室も建設されたが、未整理のため、現在のところ使用されていない。 週2回、サイエンスリソースセンターの器具利用が可能。 (センター担当者との相談の上)			
	5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~20才。日本の高校に相当する。		
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯気候、乾季12月~4月、雨季5月~11月) 気温 (25~38℃位) 任地の人口 (15,000 人) 日用品: 物価 (高 々 ・普通・安 々)、品質 (良 々 ・普通・悪 々) 物資 (豊富・普通・欠 乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年7月23日

要請番号 (227-99104)		調査者名 吉田真喜子、吉岡 裕幸		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	新規 交替 7代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ボルガタンガ高等学校 (現地公用語) Bolgatanga Secondary School			
	3) 勤務先住所 Bolgatanga Secondary School P.O.Box 176, Bolgatanga, UE/R tel: 072-22269		主要都市 (ボルガタンガ) から 8km 交通手段 (タクシー) で 0.2時間	
	4) 事業内容及び予算 1975年に設立された学校。理系、農業、文系、商業の全4コースがある。教師数50名、生徒数1158名 (男子860名、女子298名) で全寮制。1年～3年生まで各9クラス、計27クラスがある。教室数は24、図書館がある。平成12年からサイエンスリソースセンター (理科実験センター) が機能し始める予定である。電気、水道有り。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 生徒数が多く、サイエンスリソースセンターが設置されているため理科教師の必要性は高いが、現在、正式理科教師4名で、あとは臨時教師、ボランティアに頼っている現状であり、教師不足が深刻である。特に、物理を専門に教えらるる正式教師はおらず、臨時教師1名、VSO (英国ボランティア)、JOCVの3名が担当している。今後、一般授業の他、サイエンスリソースセンターでの実験器具の使用方法、スムーズな管理運営に向けて協力する。 その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 隊員は選択物理を主に担当するが、数学を担当する可能性もある。レベルは日本の高校程度であり、生徒の指導にあたっては、ある程度の英会話力が必要とされる。サイエンスリソースセンター設置校であり、他の教師に対して実験方法の助言、コンピューターの指導も期待されているため、大学で物理学科を専門していることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験器具、コンピュータ (ソフトWindows3.1、エクセル、ワード、実験用ソフト等搭載)			
	5) カンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15～22才。日本の中・高校レベルに相当する。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO (英国ボランティア、物理担当)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (物理系)		
生活	生活環境: 気候 (サバンナ、乾季10月～ 5月、雨季6月～ 9月) 気温 (25～40℃位) 任地の人口 (50,000人) 日用品: 物価 (高 → ・普通・安 →)、品質 (良 → ・普通・悪 →) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月26日

要請番号 (227-99105)		調査者名 吉田真喜子、稲積佐代子		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	新規 交替 4代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ゴーリー高等技術学校 (現地公用語) Gowrie Secondary Technical School			
	3) 勤務先住所 Gowrie Secondary Technical School P. O. Box 76, Gowrie-Bolgatanga, UE/R		主要都市 (ボルガタンガ) から11km 交通手段 (公共バス) で 0.5時間	
	4) 事業内容及び予算 1991年に設立され、生徒数約230名、教師数16名で農業、技術、家政の3コースをもつ全日制の学校。生徒の一部はホステル (宿泊所) から通う。教室数12、図書室、実験室がある。電気あり。水は井戸水。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、理数科担当の正式教師は数学担当の1名しかおらず、他は、2名の臨時教師、2名の外国人ボランティア (JOCV1名を含む) に頼っているのが現状である。理数科教育を継続して実施するためにも隊員の派遣が必要とされている。 その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師		(現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 1年生から3年生までの数学、又は総合理科を担当する。内容は、中学、高校レベル。生徒のレベルは高いとは言えないので授業には工夫を要する。 理数教師隊員には学校の休暇が多くあるため、それらの休暇を利用した自主的な活動が期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験用器具。			
5) カンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~20才。日本の中学・高校レベルに相当する。		
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO (英国ボランティア) 2名 (理科、英語担当)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (サバンナ、乾季12月~4月、雨季5月~11月) 気温 (25~40℃位) 任地の人口 (2,000人) 日用品: 物価 (高 い ・普通・安 い)、品質 (良 い ・普通・悪 い) 物資 (豊富・普通・欠乏) ボルガタンガでは日用品、食料品の購入可能			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月23日

要請番号 (227-99106)		調査者名 吉田真喜子、鈴木良和		
国情	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 2代目	1人	①2年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) アゴティメ高等学校 (現地公用語) Agotime Senior Secondary School			
	3) 勤務先住所 Agotime Senior Secondary School		主要都市 (ホ) から 30km	
	P. O. Box 34, Agotime-Kpetoe, V/R		交通手段 (公共バス) で 0.5時間	
要 請 概 要	4) 事業内容及び予算 1990年にコミュニティーによって創立され、1993年に政府運営の学校となった。生徒数196名 (男子110名、女子86名)、教師数13名で農業、家政、ビジネスの3コースをもつ。生徒の一部はホステル (宿泊所) から通う。教室数8、図書室、実験室があり、現在2教室を増設中である。電気、水道あり。			
	1) 要請理由 (目的) 現在、数学担当の正式教師2名、理科担当の正式教師が1名いるが、全ての理数科科目をカバーする事は出来ず、理数科教師が必要とされている。また、実験を取り入れた授業 (理科教育) の実現を目指す。 その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師		(現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 主に1年生から3年生までの化学を担当する。数学、又は総合理科 (化学、物理、生物の基礎) を担当する可能性もある。内容のレベルは日本の中・高校程度。理科の授業では実験をとり入れる等、生徒の興味を引きつける授業の工夫が期待される。 その他、課外活動等に積極的に参加し、学校の活性化の一助となることが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験用器具は揃っている。			
	5) カンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~20才。レベルは日本の中・高校程度。	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生活	生活環境 : 気候 (亜熱帯気候、乾季12月~4月、雨季5月~11月) 気温 (30℃位) 任地の人口 (45,000 人) 日用品 : 物価 (高 々 ・普通・安 々)、品質 (良 々 ・普通・悪 々) 物資 (豊富・普通・欠 乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月20日

要請番号 (227-99107)		調査者名 吉田真喜子		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ダマング高等学校 (現地公用語) Damongo Secondary School			
	3) 勤務先住所 Damongo Secondary School P. O. Box 19, Damongo N/R tel: 0717-22025		主要都市 (タマレ) から 120km 交通手段 (公共バス) で 3時間	
	4) 事業内容及び予算 1971年設立の学校。生徒数717名 (男子516名、女子201名) のうちほとんどの生徒が寮生。教師数は25名で文系、理系、農業、ビジネスの4コースをもつ、中規模校。教室数26、図書室があり、またサイエンスリソースセンター (理科実験センター) が設置されている。電気有り、水は井戸水利用。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 理系コースがあり、サイエンスリソースセンター設置校であるため、理数科教師の必要性は高いが、現在理数科を担当している正式教師は2名で、それ以外は臨時教師と、アメリカ平和部隊 (ピースコー) と英国VSOのボランティアに頼っているのが現状である。そのため、理数科教育を継続的に実施することが難しい。 その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 主に1年生から3年生までの総合理科 (化学、物理、生物の基礎) を担当する。レベルは日本の中・高校程度。サイエンスリソースセンターがあるため、理科実験のサポートができる。特に、同じ町にあるンデウラジャツパ高等技術学校が本センターを利用できるサテライト校であるため、同校派遣中の隊員が本センターを利用する際の協力体制の確立が将来的に期待される。 担当授業以外にも、スポーツ等の課外授業や他のボランティアと協力した活動ができる。なおよい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) サイエンスリソースセンター用実験器具、コンピュータ (ソフトWindows3.1、エクセル、ワード、実験用ソフト等搭載)			
5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~18才。日本の高校に相当する。		
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊 (アメリカボランティア、理科担当)、VSO (英国ボランティア、生物担当)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯サバナ、乾季11月~4月、雨季5月~10月) 気温 (18~35℃位) 任地の人口 (30,000 人) 日用品: 物価 (高 い ・普通・安 い)、品質 (良 い ・普通・悪 い) 物資 (豊富・普通・乏 し)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月21日

要請番号 (227-99108)		調査者名 吉田真喜子		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	新規 交替 代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ワレワレ高等技術学校 (現地公用語) WaleWale Secondary Technical School			
	3) 勤務先住所 WaleWale Secondary Technical School 主要都市 (ホムタガ) から50km P.O. Box 11, Walewale, N/R tel: 0715-22007 交通手段 (公共バス) で 1時間			
	4) 事業内容及び予算 1982年設立。生徒数495名 (男子364名、女子131名)、教師数25名の学校。理系、文系、技術、家政の4コースがある。教室数13、図書室有り。実験室はあるが、ほとんど使われていない。これまで全日制だったが、女子寮が完成したため今後生徒数が増加する可能性がある。電気有り、水は井戸水。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、生物、化学を専門に教えられる正式教師がおらず、他校の教師に課外授業として臨時に来てもらっている。又、数学教師も高等教育に復学する予定であり、理数科教師の不足が深刻である。 その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 理系コース1~3年生までの化学と3年生の選択数学を担当する。レベルは日本の高校程度だが、生徒がそのレベルに達していないため、授業は工夫を要する。 隊員には、通常授業の他、科学クラブ、演劇等、生徒の興味を引きつけるような課外活動が期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 基礎的な実験器具			
	5) カンクパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~18才。日本の高校に相当する。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO (英国ボランティア、英語担当)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯サバンナ、乾季11月~4月、雨季5月~10月) 気温 (18~35℃位) 任地の人口 () 日用品: 物価 (高⇄・普通・安⇄)、品質 (良⇄・普通・悪⇄) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 6月 11日

要請番号 (227-99109)		調査者名 吉田真喜子、内園 清		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ジョジェペニ高等学校 (現地公用語) Dzodze-Penyi Secondary School			
	3) 勤務先住所 Dzodze-Penyi Secondary School 主要都市 (アクラ) から 190km P.O.Box DJ 45, Dzodze, V/R tel: 0902-210238 交通手段 (公共バス) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 1963年創立の学校。生徒数は男子337名、女子142名の計479名で教師数は26名、生徒の105名が寮生である。理系、農業、文系、家政、美術の他、今年からビジネスも開設し、全6コースがある。サイエンスリソースセンター (理科実験センター) 設置校である。一般教室18の他、図書館、美術教室、食堂、寮等の設備がある。電気あり、学校は井戸水・雨水利用、住居は雨水利用。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 本校には理系コースがあり、さらにサイエンスリソースセンターもあるため、理科教師の必要性は高いが、現時点で、正式教員は生物担当の1名しかいない。他の理科科目は臨時教師や期限付き教師が担当しているが、その確保は不安定であり、実験にも慣れていないため、実験器具を使える隊員の要請となった。その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できることからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 物理、化学を主に担当する。レベルは、日本の中、高校生程度。実験の際にはサイエンスリソースセンターの器具を使用できるため、実験を取り込んだ授業ができるとよい。余裕があれば、数学及びコンピューター指導 (ワープロソフトの使用法等、初歩的な指導) も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) サイエンスリソースセンター用理科実験器具 (コンピューター6台を含む。Windows3.1をベースにしたソフトウェアがインストールされている。)			
	5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~18才。日本の高校に相当する。	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)		
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯サバンナ、乾季11月~ 4月、雨季5月~ 10月) 気温 (32℃位) 任地の人口 (30,000 人) 日用品: 物価 (高⇄・普通・安⇄)、品質 (良⇄・普通・悪⇄) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 6月 2日

要請番号 (227-99110)		調査者名 吉田真喜子		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ザイオンカレッジ (現地公用語) Zion College			
	3) 勤務先住所 Zion College P.O.Box 32, Anloga, V/R tel: 0902-210130		主要都市 (アクラ) から 180km 交通手段 (公共バス) で3 時間	
	4) 事業内容及び予算 1937年に設立された学校。名前はカレッジだが、中等教育局下の通常の高等学校。歴史の古い学校で、いったんSecondary Schoolに学校名を変えたが、卒業生の強い希望が教育省にも認められ、1998年より再びCollegeの学校名に戻った。理系、農業、文系、美術、家政、商業の全6コースがある。教師数27名、生徒数495名 (男子295名、女子200名) で115名が寮から通う。図書館、実験室がある。電気あり、水は井戸水利用。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、理科、数学を担当している教師は合わせて3名しかおらず、そのうち1名も期限付きの臨時教師であるため、理数科教師の必要性が高い。また、現在ある実験室を整備し、できるだけ活用できるようにすることが望まれている。その他、地方校の理数科教育の状況、その改善点等を他の理数科教師隊員やシニア隊員と連携しながら、教育省に提案し、できるところからその改善を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 化学を主に担当するが、場合によっては物理を担当する可能性もある。指導内容は、日本の中、高校程度であるが、そのレベルに達していない生徒が多いため基礎的な部分から教える必要がある。後述するように実験設備が多少あるため、授業に実験を取り入れられると良い。 サイエンスリソースセンター (理科実験センター) が隣町にあり、利用可能であるが、学校内にある実験室を主に利用していきたい、との希望があるため同実験室を充実させることも期待されている。実験室にはある程度の実験設備と箱に入れられたままの器具があり、化学については実験助手がいる。 隊員には、その他、課外活動としてスポーツやゲームに積極的に参加することが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験器具 (別添リスト参照)			
5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~18才。日本の高校に相当する。		
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯サバンナ、乾季10月~ 3月、雨季4月~ 9月) 気温 (24~36℃位) 任地の人口 (16,000 人) 日用品：物価 (高 々 ・普通・安 々)、品質 (良 々 ・普通・悪 々) 物資 (豊富・普通・欠 々)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月10日

調査者名 服部晃好

要請番号 (235 - 99105~16)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	日本語 理数科教師 職種コード (692)	新規	男 人	12年1次
	現地公用語 Science and Mathematics Teacher	交代 2代目	女 人 不問 1人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先名 教育・人的資源開発省 公立中等学校 (キシイ、マクエニ地区) (現地公用語) One of the Secondary Schools in KISII or MAKUENI District			
	2) 住所 主要都市 () から Km 交通手段 () で 時間			
	3) 事業内容及び予算 生徒数100~400名程度の男子校、女子校、共学校(寮制の学校もあり)。政府からの援助は教員の派遣だけであり、生徒から徴収する学費と地域住民などのからの寄付金で運営している。全国的に理数科教師が不足しているため、小・中規模の学校は学校負担で臨時教員を雇わなければならない状況にある。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 当国における理数科教師の不足は深刻であり、昭和48年からJOCV理数科教師隊員の派遣が行われてきたが、平成9年度から、さらに実効性、持続性のある協力効果を模索するために、複数の隊員(シニア隊員を含む)を同一地域に派遣し、隊員相互の連携による活動の中から地域全体の理数科教育水準の向上を目指す「理数科教育強化プログラム」を開始しており、隊員は同「プログラム」の実施地域であるキシイ地区、または、今後実施予定のマクエニ地区の中学校での業務(主に教室授業)を行いながら、グループとしての活動にも積極的に参画する。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教師として数学、物理、化学などの授業を担当するほか、クラブ活動、週番、教科委員会などの学校業務も行う可能性がある。また、同一地域にて活動中の隊員および教育関係者と協力し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科目に関する高度な専門知識よりも、教育技術や学校運営等に関する基本的な知識および経験が望まれる。また、業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力も重要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名 型式 設備等(写真添付のこと) 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(日本の中学校程度)、輪転機などの校内設備。			
要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位) 本来の意味でのカウンターパートはいないが、同僚理数科教師(大卒、年齢20~40歳程度)と協力して活動を行うことが重要である。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は14~20歳程度。教材の不足や古典的教授法のため勉強法は暗記中心であり、科学的な思考力、応用・展開力に乏しい傾向がある。	
	7) 訓練すべき言語(英)語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 学校によってはPeaceCorp.やVSO等の教師(英語他)が派遣されている。また、当該地区は98年7月から始まったJICAのプロジェクト方式技術協力(中等理数科教育強化)のターゲットエリアである。			
	学歴、経験、資格 教員免許(中・高数学または中・高理科)、大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 乾季 1月~3月 雨季 4月~12月 気温 20~30℃ 日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)、電気: 水:			

185~196

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年09月06日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-99-001)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	新規	1人	12年1次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher	○ 交替 2代目		
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Min. of Education, Sports and Culture			
	2) 勤務先名 (日本語) エウティニセカンダリースクール (現地公用語) Euthini Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ムジンバ) から 80 Km P.O.Box 21, Euthini 交通手段 (バス) で 120分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは政府系学校。寮生がほとんどであるが、通学生もいる。共学校。現在の生徒数は約500名。政府系学校の予算は少なく、1・2年生の教室に机・椅子がないなど、マラウイの他のセカンダリースクールに比べても設備は良くない。また、教員不足が深刻化してきている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、平成4年より再開となった経緯がある。 マラウイは東アフリカで中等教育への進学率が最も低いとされ、教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教え、視野を広げさせることが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学)・生物が理数科教師の担当である。授業内容は日本の高校の期末試験・センターテスト程度まで。なお、担当教科は赴任後に学校側と協議して決められる。担当は週20~30コマ (1コマ=40分)。 教材不足、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクール、特に政府系の学校はさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 僻地であるので健康でしっかりと生活管理のできる人材が求められる。 授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者、クラブ活動などを任されることもある。 なお、高い英語力を有する場合に限り (英検準1級程度以上)、文系大卒でも活動は可能。 住居は他の教師と同居となる可能性がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (14~23歳) 日本の中学、高校レベル	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語。	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、JOCV理数科教師、VSO生物科教師が配属されている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月)・気温 (15~30℃位)・任地の人口 (5千人) ・日用品: 価格 (高い・○普通・安い)、品質 (良い・○普通・悪い)、物資 (豊富・普通・○欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年09月06日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-99-0-03)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ 共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	○ 新規	1人	12年1次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher	交替		
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Min. of Education, Sports and Culture			
	2) 勤務先名 (日本語) アワフューチャー セカンダリースクール (現地公用語) Our Future Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ムズ) から 65Km P.O.Box 161, Rumphi 交通手段 (車) で 60分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは私立の共学校。寮生と通学生がいる。1997年に設立された新設校。現在の生徒数は430名であるが、将来的には800名になる予定。同校のオーナーは隣接の小学校も経営している。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、平成4年より再開となった経緯がある。 マラウイは東アフリカで中等教育への進学率が最も低いとされ、教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教え、視野を広げさせることが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学) ・生物が理数科教師の担当である。授業内容は日本の高校の期末試験・センターテスト程度まで。 教材不足、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。当校は私立の新設校である。これからの躍進が期待される反面、新設校としての不安定さも持ち合わせている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者、クラブ活動などを任せられることもある。 へき地であるので、健康で、しっかりと生活管理のできる人材が求められる。 なお、高い英語力を有する場合に限り (英検準1級程度)、文系大卒でも活動は可能。 住居は他の教師と同居となる可能性がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23歳) 日本の中学、高校レベル	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (15~30℃位) ・任地の人口 (約一万人) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・○欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年09月06日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-99-0-24)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692 (現地公用語) Math and Science Teacher	○ 新規 交替	1人	12年1次 (絶対の場合○印)
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Min. of Education, Sports and Culture			
	2) 勤務先名 (日本語) リクニ ガールズ セカンダリースクール (現地公用語) Likuni Girls Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (リロングウェ) から 15 Km P.O.Box 43, Likuni 交通手段 (車) で 30分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールはミッション系の女子校。原則として全寮生。設立は1963年。現在の生徒数は610名。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、平成4年より再開となった経緯がある。 マラウイは東アフリカで中等教育への進学率が最も低いとされ、教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教え、視野を広げさせることが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学) ・生物が理数科教師の担当である。授業内容は日本の高校の期末試験・センターテスト程度まで。 教材不足、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者、クラブ活動などを任されることもある。 なお、高い英語力を有する場合に限り (英検準1級程度)、文系大卒でも活動は可能。 住居は他の教師と同居となる可能性がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23歳) 日本の中学、高校レベル		
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒			
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (15~30℃位) ・任地の人口 (約一万人) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・○悪い)、物資 (豊富・普通・○欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年09月06日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-99-0-25)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	○ 新規 交替	1人	12年1次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Min. of Education, Sports and Culture			
	2) 勤務先名 (日本語) プロビデンス セカンダリースクール (現地公用語) Providence Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (プランタイヤ) から 80Km P.O.Box 136, Chisitu 交通手段 (車) で 120分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールはミッション系の女子校。原則として全寮生。現在の生徒数は約600名。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、平成4年より再開となった経緯がある。 マラウイは東アフリカで中等教育への進学率が最も低いとされ、教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教え、視野を広げさせることが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学)・生物が理数科教師の担当である。授業内容は日本の高校の期末試験・センターテスト程度まで。 教材不足、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者、クラブ活動などを任せられることもある。 へき地であるので、健康で、しっかりと生活管理のできる人材が求められる。 なお、高い英語力を有する場合に限り (英検準1級程度)、文系大卒でも活動は可能。 住居は他の教師と同居となる可能性がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23歳) 日本の中学、高校レベル	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月)・気温 (15~30℃位)・任地の人口 (不明) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・○欠乏)			

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 9月06日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-99-1-02)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	新規	1人	12年1次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher	○ 交替 3代目		
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Min. of Education, Sports and Culture			
	2) 勤務先名 (日本語) リビングストニア セカンダリースクール (現地公用語) Livingstonia Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ムズ) から 200Km P.O.Box 4, Livingstonia 交通手段 (車) で 180分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは全寮制ミッション系の男女共学校。およそ100年前にイギリス人宣教師によって設立されたマラウイで最も伝統ある学校として知られている。現在の生徒数は約400名。教師数は23名必要のところ20名。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、平成4年より再開となった経緯がある。 マラウイは東アフリカで中等教育への進学率が最も低いとされ、教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教え、視野を広げさせることが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学) の授業を担当する。授業内容は日本の高校の期末試験・センターテスト程度まで。 教材不足、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者、クラブ活動などを任されることもある。 なお、高い英語力を有する場合に限り (英検準1級程度)、文系大卒でも活動は可能。 住居は他の教師と同居となる可能性がある。へき地であるので、健康で、しっかりと生活管理のできる人材が求められる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビデオ、教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23歳) 日本の中学、高校レベル	
			7) 訓練すべき言語 (英語)	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 教会から派遣されたボランティア教師2名。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候 サバンナ (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約4000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月25日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-99-1-03)					
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	新規	1人	12年1次 (絶対の場合○印)	
	(現地公用語) Math and Science Teacher	○ 交替			
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Min. of Education, sports and culture				
	2) 勤務先名 (日本語) リカンガラセカンダリースクール (現地公用語) Likangala Secondary School				
	3) 勤務先住所 P/Bag 16, Zomba		主要都市 (ゾンバ) から 交通手段 () で	0 Km 0 分	
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは政府系の共学通学制、生徒数550名、教師数21名。1992年に設立である。				
要請概要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、平成4年より再開となった経緯がある。 マラウイは東アフリカで中等教育への進学率が最も低いとされ、教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教え、視野を広げさせることが求められる。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher				
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学)・生物が理数科教師の担当である。授業内容は日本の高校の期末試験・センターテスト程度まで。 教材不足、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者、クラブ活動などを任せられることもある。 なお、高い英語力を有する場合に限り (英検準1級程度)、文系大卒でも活動は可能。 住居は他の教師と同居となる可能性がある。				
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。				
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23才) 日本の中学、高校レベル		
			7) 訓練すべき言語 (英) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV理数科教師1名が配属されている。				
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、			
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約64000人) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・○悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏)				